

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン
令和7年度市民アンケート
報告書

令和7年7月
札幌市

目 次

I 調査実施の概要

(1) 目的-----	2
(2) 設計-----	2
(3) 回収結果-----	2
(4) 回答者の属性-----	2

II 調査結果の詳細

(1) 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」について-----	6
(2) まちづくりの「基本目標」の実現度について	
1. 子ども・若者分野-----	7
基本目標① 安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち-----	7
基本目標② 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち-----	9
基本目標③ 一人一人の良さや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち-----	11
2. 生活・暮らし分野-----	13
基本目標④ 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち-----	13
基本目標⑤ 生活しやすく住みよいまち-----	15
3. 地域分野-----	17
基本目標⑥ 互いに認め合い、支え合うまち-----	17
基本目標⑦ 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち-----	19
4. 安全・安心分野-----	21
基本目標⑧ 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち-----	21
基本目標⑨ 日常の安全が保たれたまち-----	23
5. 経済分野-----	25
基本目標⑩ 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち-----	25
基本目標⑪ 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち-----	27
基本目標⑫ 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち-----	29
6. スポーツ・文化分野-----	31
基本目標⑬ 世界屈指のウィンタースポーツシティ-----	31
基本目標⑭ 四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち-----	33
基本目標⑮ 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち-----	35
7. 環境分野-----	37
基本目標⑯ 世界に冠たる環境都市-----	37
基本目標⑰ 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち-----	39
8. 都市空間分野-----	41
基本目標⑱ コンパクトで人にやさしい快適なまち-----	41
基本目標⑲ 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち-----	43

基本目標② 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち-----	45
(3) まちづくりの重要概念に関する取り組みについて	
ユニバーサル（共生）について-----	47
ウェルネス（健康）について-----	53
スマート（快適・先端）について-----	58
(4) 札幌市の人口減少について	60
(5) 今後の札幌市のまちづくりについての意見	63
 Ⅲ 参考資料	 74
(1) 集計表	75
(2) アンケート調査票	160

調査実施の概要

1 調査実施の概要

(1) 目的

札幌市では、まちづくりの基本的な指針として「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定し、これに基づき計画的なまちづくりを進めていくこととしている。そこで、第2次ビジョンで定めるまちづくりの基本目標等に対し、札幌市の現状がどの程度であるかを分析するため、市民の意識調査を行った。

(2) 設計

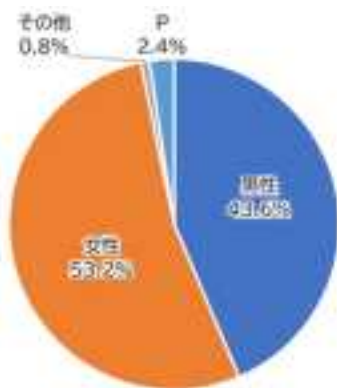
調査対象	16歳～85歳の男女
標本数	10,000人
調査方法	調査対象者に調査票を送付し、郵送またはwebフォームにて回答を求めた
調査期間	令和7年(2025年)5月12日(月)～令和7年5月26日(月)
抽出方法	本市の電算システムによる無作為抽出

(3) 回収結果

発送数	10,000通
有効回答数(率)	2,494通 (24.9%)

(4) 回答者の属性

1) 性別



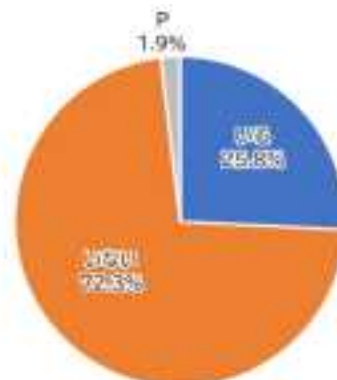
2) 年代



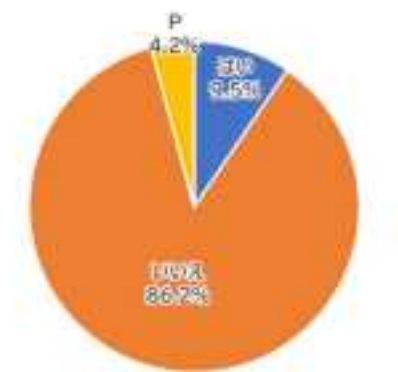
3) 居住地



4) 18歳以下の同居家族



5) 障がいの有無



(5) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を除いた合計数を「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

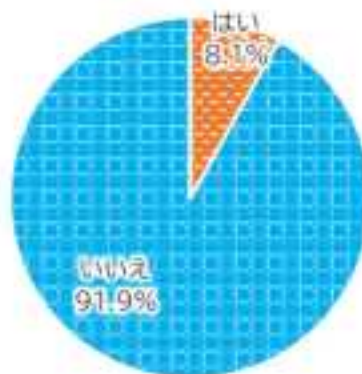
調査結果の詳細

2 調査結果の詳細

問1 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」についてお聞きます。

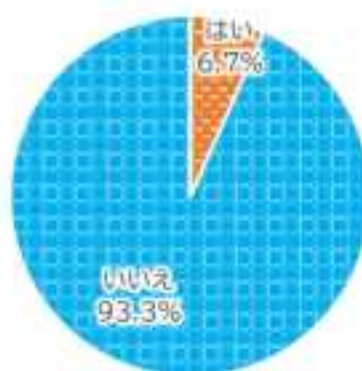
1. 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」をご存知でしたか。

n=2345



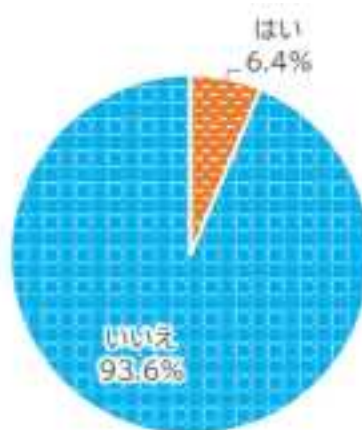
2-①「目指すべき都市像」をご存じでしたか。

n=2454



2-②「まちづくりの重要概念」をご存じでしたか。

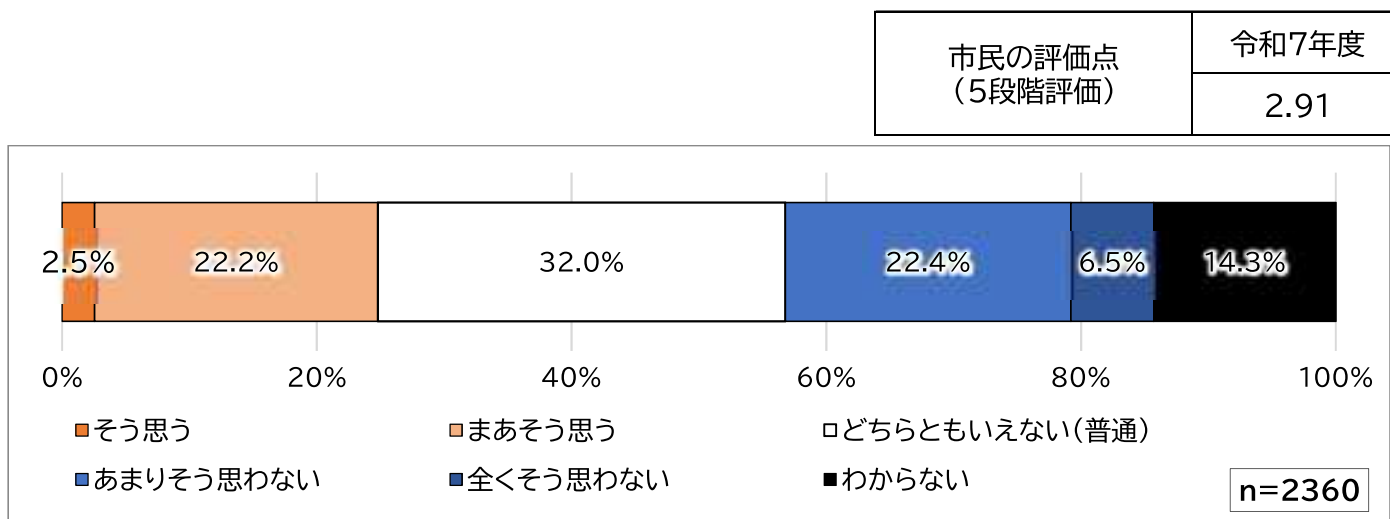
n=2456



問2 まちづくりの「基本目標」が実現していると思うかをお聞きます。

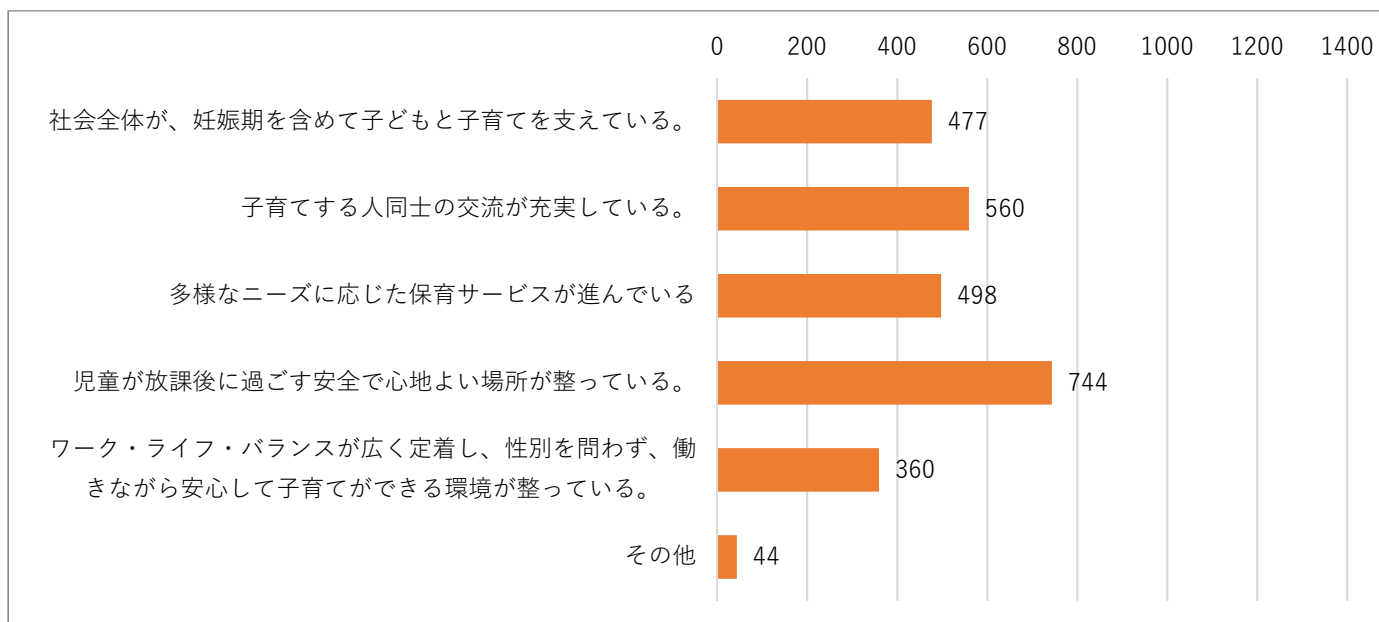
【1. 子ども・若者分野】

■基本目標① 「安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち」の実現度



■回答の理由

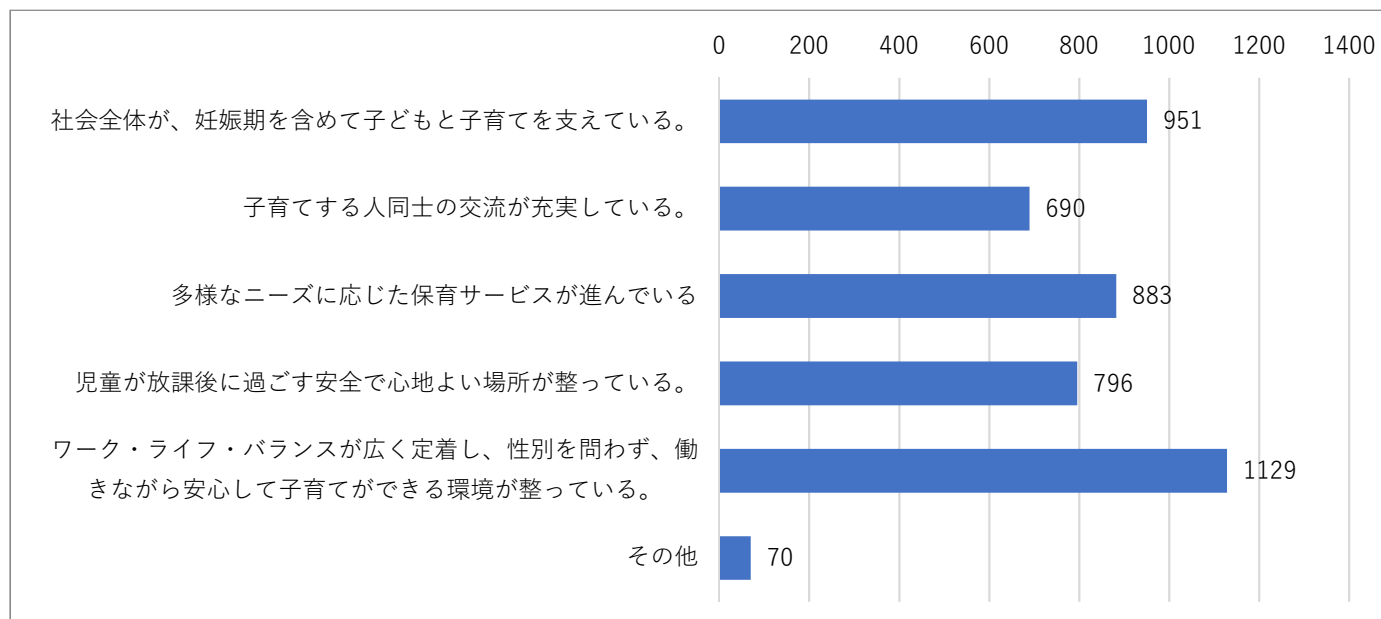
評価されていること(○評価) 計 2,683 件



《その他の意見》

- ・世代間コミュニケーションも知見を増やせるかもしれません
- ・何となくでも暮らしていける
- ・自分が育っていて心地よかった
- ・公園が充実してる
- ・周りを見ると2人以上の子を持つ家庭が多いように思う。2人目を考えられるくらいには安心して子育てができているのではないだろうか。
- ・宮の沢にある「しらかば公園」の環境がとても良く思います 各世代の多くの人が時間を過ごしており、遊具にも配慮されており、夕方になると多くの子達が遊び大人が見守っています
- ・夜遅くても安心して女性一人で歩ける

課題となっていること(×評価) 計 4,519 件



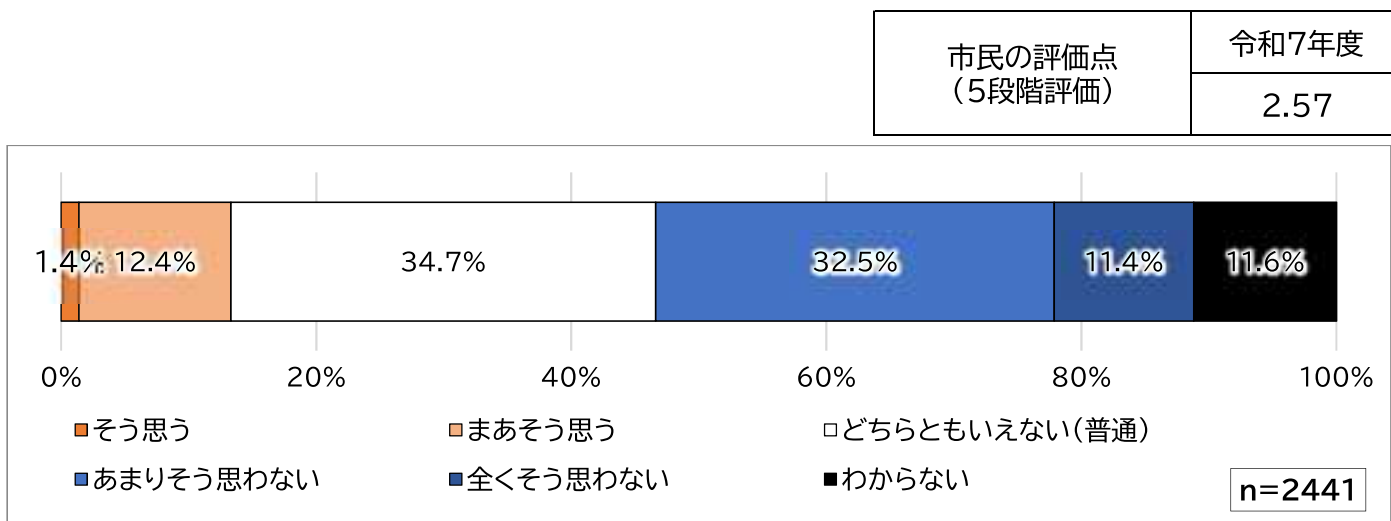
《その他の意見》

- ・子供の年齢が離れていると児童手当金等が第三子目であっても上の2人が加算されずにいる。子供が多いと、4子目に恩恵がない。
- ・幼い子やその親のための地域コミュニケーションは、もっと改善できそうです
- ・個人で仕事をするため、保育園の申し込みをしたら売上が低い人は、保育園に預けられないと断られた。仕事するために申し込みしてるのに納得がいかなかった。
- ・住宅価格の高騰、教員不足を理由にした質の低下、教育費医療費無償化への対応の遅れ
- ・子育て世代への金銭的サポートが足りていないと感じるから
- ・経済的に厳しいので、まちとして良いかは考えられない
- ・今年から始まった医療費の無償化や高校の無償化など費用面においてのサポートが充実していると考えたため
- ・社会全体とは思いますが、ちあふるや子ども図書館、子育てサロンや保健センターの講習など、あらゆる形で子育てに優しい街づくりをしようとしていることは伝わります。社会全体となると、まだまだ障害が大きいと思います。
- ・ただお金をばらまけばいいと思っている。子供を産む前の支援がない。
- ・教員が足りない等、処遇改善がなされていないため、学校教育現場が心配である。不審者対策のため学校だけでなく、学童保育や児童会館のセキュリティを強化して欲しい
- ・どんな取り組みをしてるか分からない
- ・子供の初診料とるのをやめてほしい。他の自治体から転勤してきた人も札幌は初診料とるんだね。と驚いていた。子供の医療費は無償にしてほしい。

■分析・考察

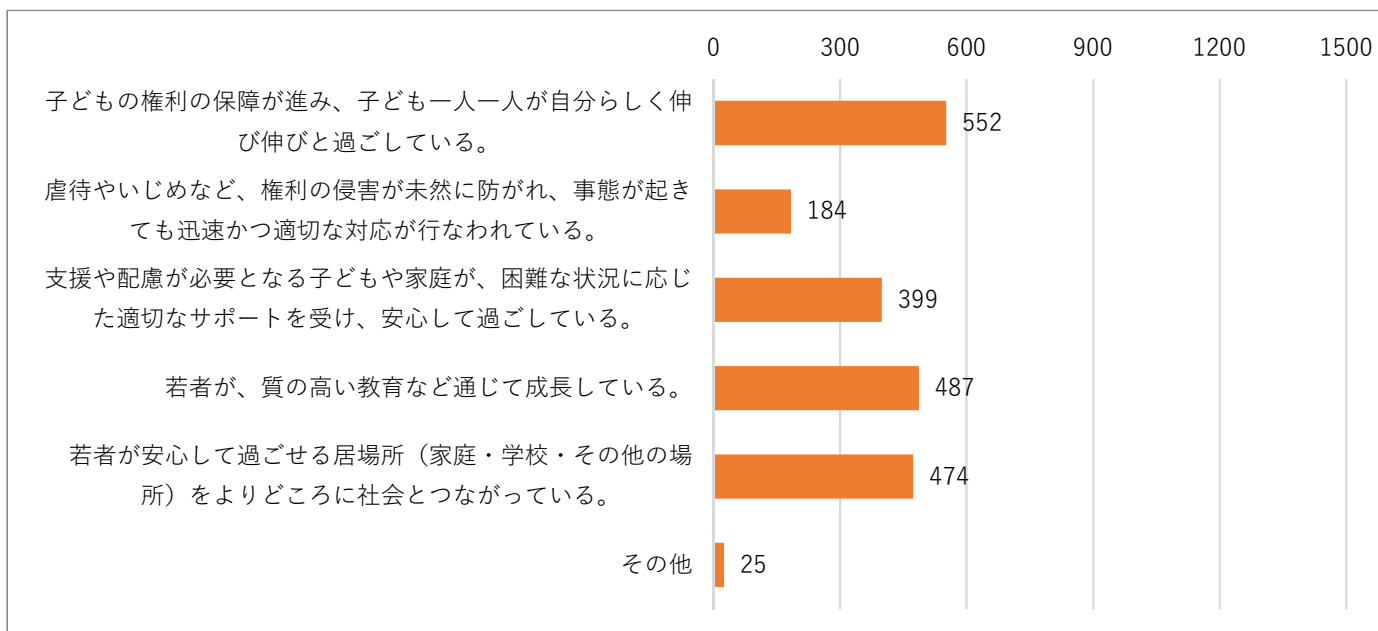
- ・実現度は2.91と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.06ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別による大きな差異は見られなかったが、子育て中の世帯の×評価が平均に比べ6.2ポイント高く、年齢別では30代の×評価が平均に比べ12ポイント以上高い結果となった。反対に10代の○評価は平均に比べて14.6ポイント高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を下回っており、妊娠期を含めた子育て世帯の経済的な支援とワークライフバランス拡充等の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標②「誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまちの実現度



■回答の理由

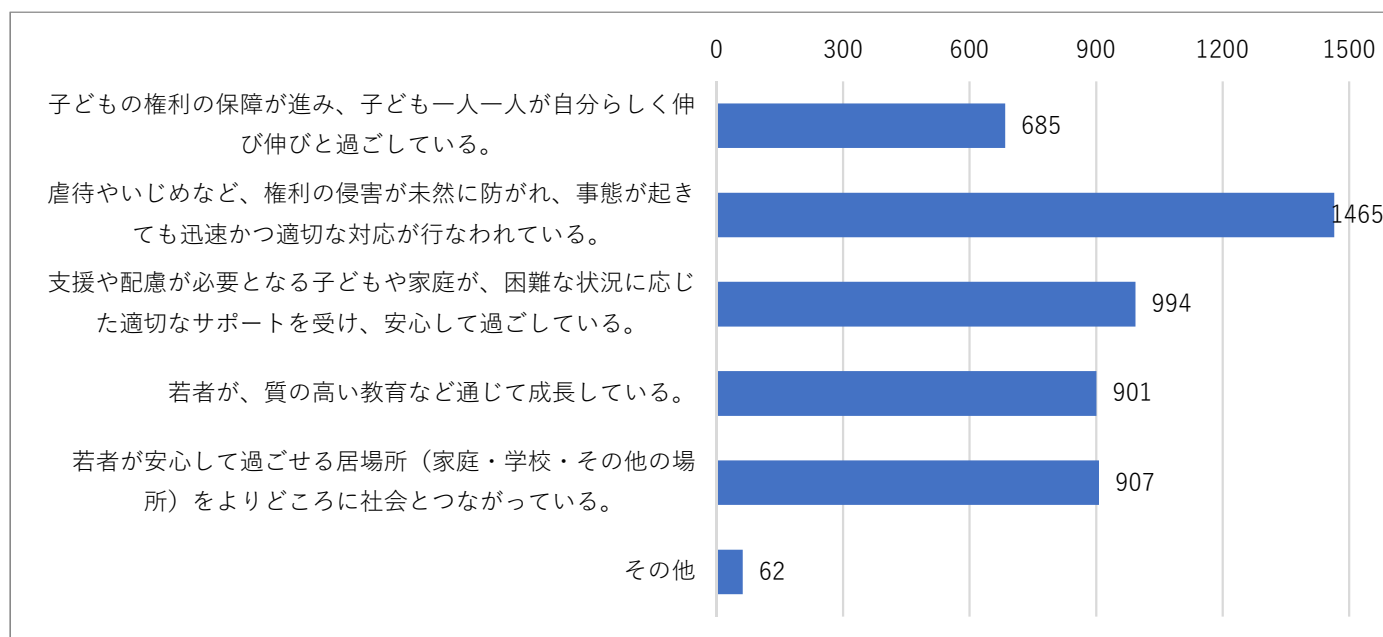
評価されていること(○評価) 計 2,121 件



《その他の意見》

- ・若者向けのイベントの開催が多く、活気付いていることが感じられた。
- ・学校が新しくなった
- ・助けを求めている子供、若者への連絡先の周知が行き届いている。
- ・できる子はできる。家庭のおかげ

課題となっていること(×評価) 計 5,014 件



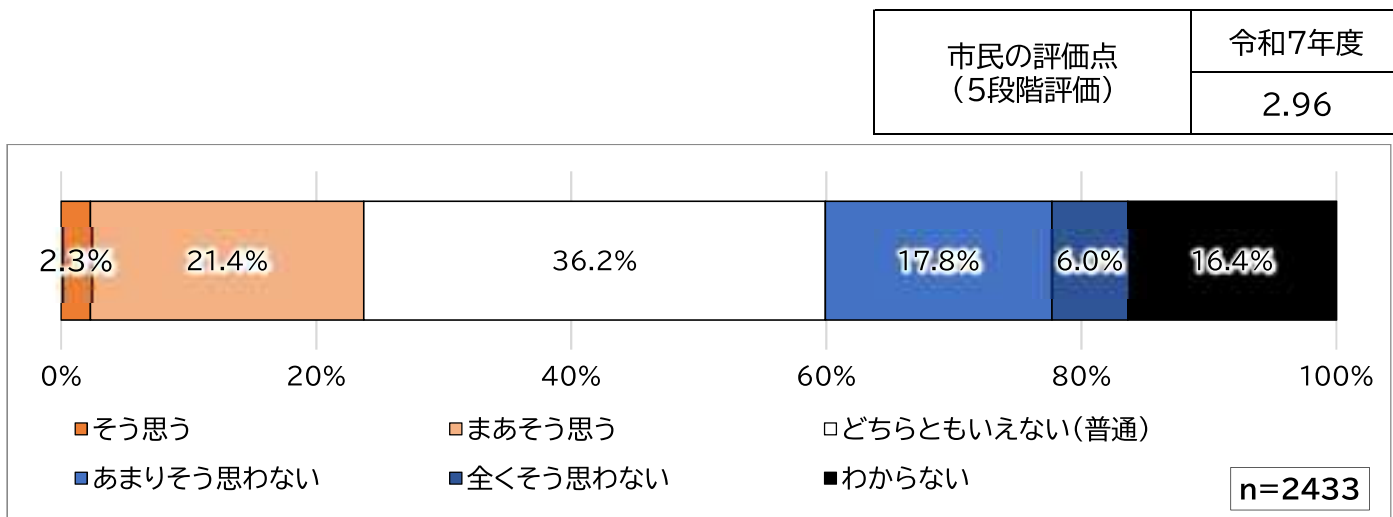
《その他の意見》

- ・放課後ミニ児童館・児童会館の減少、不登校対策を単一校に任せきり教育委員会の対応の遅れ
- ・雇用の機会が少ない。秀才は医者になるか、東京に出るかの二択
- ・いじめを行った人間に対するペナルティが無いのは問題
- ・現実の子どもたちの姿を見ると、残念ながらその実現には至っていないと感じています。 たしかに、学校教育や習い事を通じて、子どもたちの知識やスキルの習得は進んでいるように見えます。しかしその一方で、自ら考え、選び、行動するといった“主体性”が育っていると実感できる場面は極めて少ないのが現状です。 背景には、子どもたちが日常的に過密なスケジュールに追われていることや、自由に遊び・対話する機会が著しく減っていることがあると考えます。これは、学力重視の社会構造が子どもを「受け身の学習者」にしてしまい、自己決定や創造的な試行錯誤をする時間や環境が奪われていることを意味します。つまり、表面的な成果（テストの点や習得スキル）は上がっていても、「伸び伸びと成長している」と言えるためには、子ども自身が自分の頭で考え、心で感じ、足で動く力を発揮できる環境が必要です。そのような視点に立つと、現状は理想とはまだ大きな隔たりがあると感じざるを得ません。
- ・学校や児童館、スクールカウンセラー等、箱物は出来ていると思うが、人手不足や知識不足で丁寧な対応が不十分だと感じる。現場の人も疲弊していると思うような対応が出来ずにいるはず。形を作るだけではダメなので、時間をかけて人材の教育や確保を今以上にすべき。
- ・外国人に優しく日本人に厳しいと思う。特に外国人は国保の滞納が多い
- ・皆ではないが、できない子をバカにするような子や親御さんもいて残念に思う。いじめも見て見ぬ振りをしてる子が多いと思う。

■分析・考察

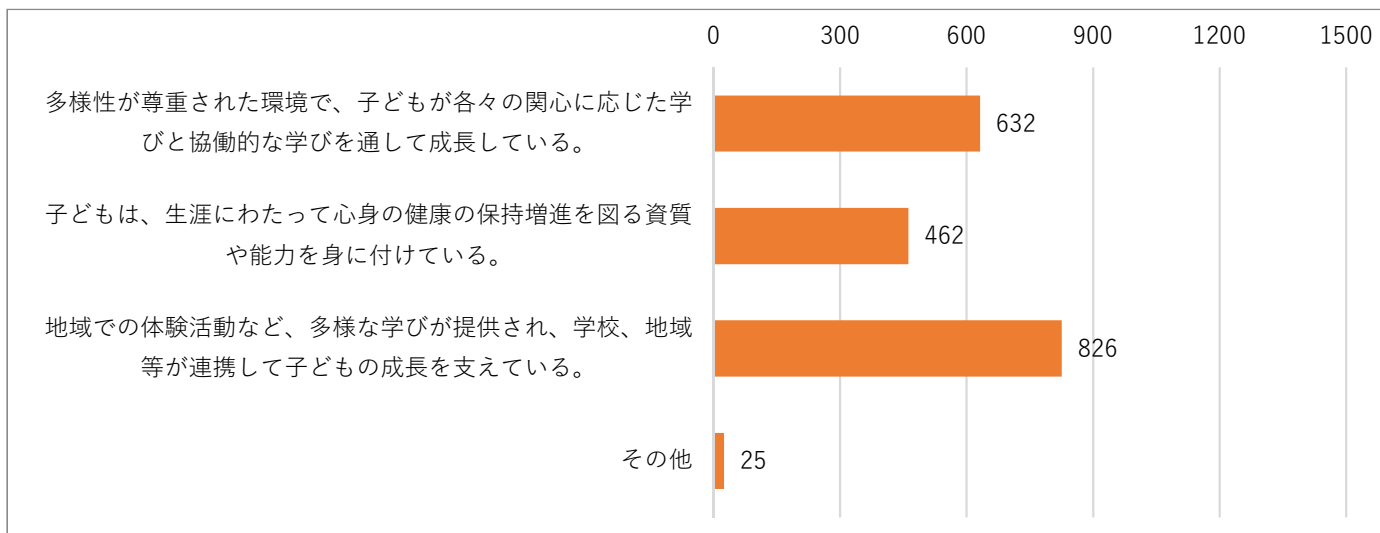
- ・実現度は2.57と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.02ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では20代後半、40代前半の×評価が平均に比べ7～9ポイント程度高い結果となった。反対に10代および20代前半の○評価は平均に比べ、8～13ポイント程度高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、虐待やいじめによる権利の侵害への迅速な対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標③「一人一人の良さや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち」
の実現度



■回答の理由

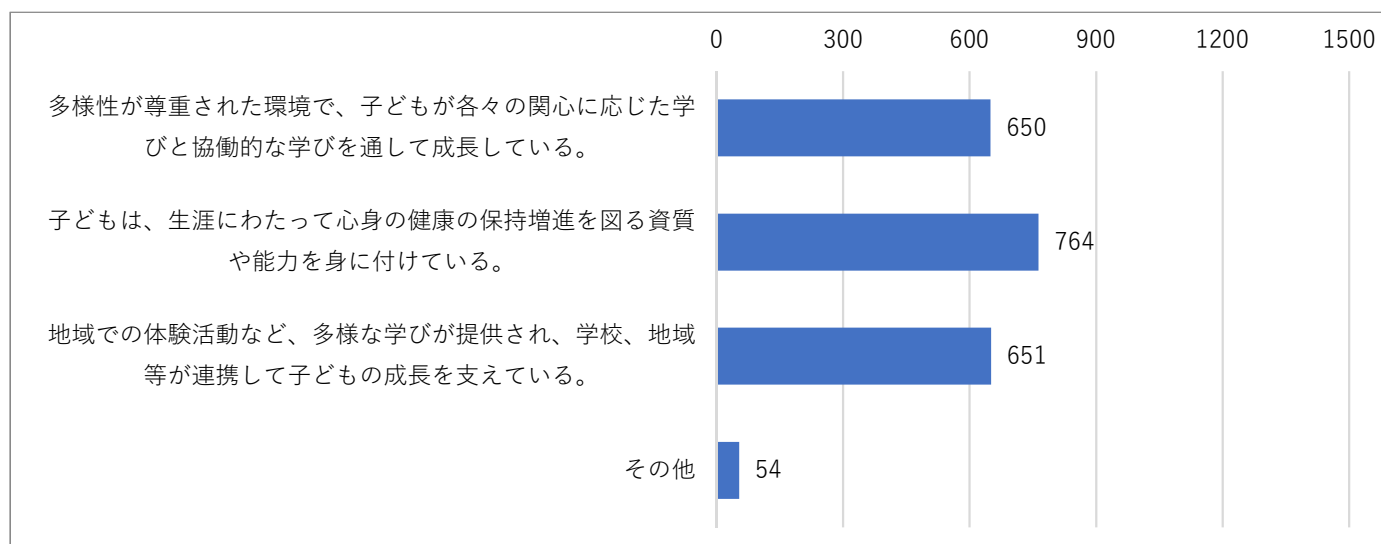
評価されていること(○評価) 計 1,945 件



《その他の意見》

- ・大学など教育機関などは比較的充実
- ・多様性と 何をしていても良い の区別がついていない
- ・多様性の尊重はやりすぎない方が良い。むしろ道徳、人格の尊重をたかめていくべき。
- ・(私が)現在の教育(公教育?)について分からないため
- ・過剰なジェンダレスや競争することをなくしていつている影響で、精神的にも弱く過剰なジェンダレス意識を持ってしまっているように感じる。
- ・地方の方が進んでいる。人口減少、子育て力向上に危機感を持っているためだと思う。
- ・心と体が健康であるべき理由をもっと色んな人が理解して大切にするべきだと思う。
- ・東京に比べて多様性に対して恐れているように思える。自分が自分らしくいる社会ではなく、見られ方を気にしている社会だとも思う
- ・入る保育園・幼稚園・小中高によるのでまちとしては別に思える
- ・そもそも基礎学習の教育がきちんに行われているのか疑問
- ・地域の方の地域の児童への関わりが希薄化しているため、理解を示していない気がする

課題となっていること(×評価) 計 2,119 件



《その他の意見》

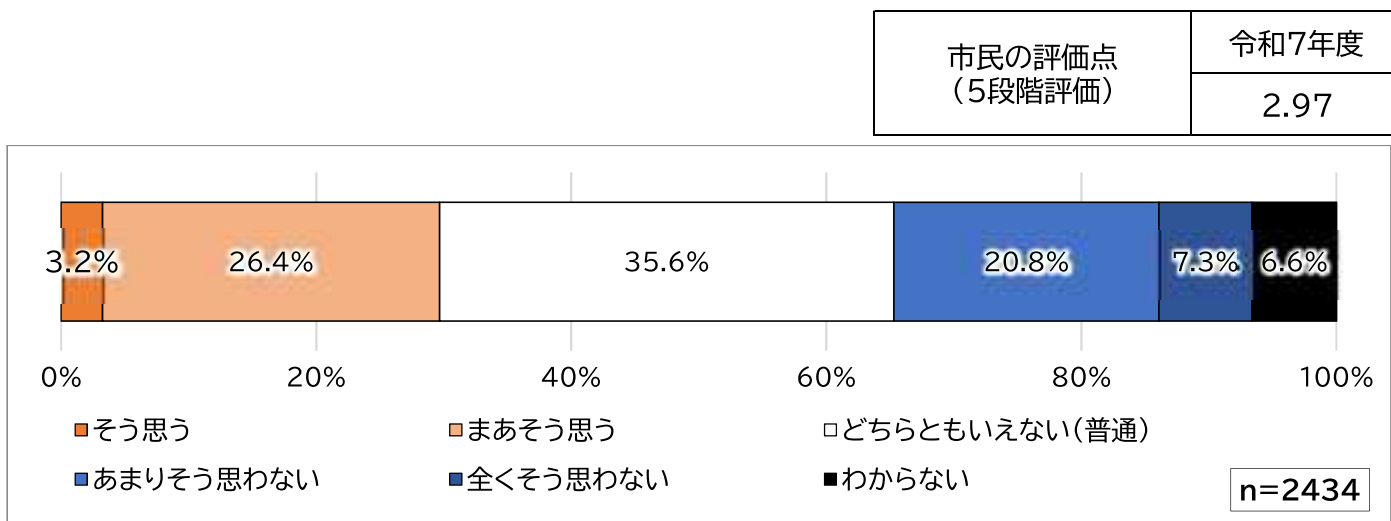
- ・ 大人が「一人一人の良さや可能性を大切に」にされていないので、子どもにだけ求めても難しい
- ・ 障害のある人のに、軽い障害だと特別扶養児童手当も貰えず、大人になっても働くところが少ない。支援金もない。
- ・ 障害の人の子供達やいじめのことで向き合っていない町です。
- ・ 学校、教育機関などで健康に対する知識の習得の場が少ない
- ・ 結婚もできないような環境下での質問の設定がナンセンス
- ・ 教員の質の低下
- ・ 多様性よりも、一率の教育に適応できる子を育てているように見える
- ・ 社会資源の有効活用
- ・ 先生の質、考え方がサラリーマン化しているように思う。働き方改革の運用を改めるべきだと思う。
- ・ WHO の定義とはかけ離れた、健康状態が進んでいる。
- ・ 生まれつき障害を脳に持っている子どももいる
- ・ 早くから一人一人の適性を検査し導きとに残されない様なしくみがある。
- ・ まごが自閉症のスペクトラム
- ・ 親に余裕がない
- ・ 教育面は大きく変化しているように感じられない。
- ・ 多様性が重視しすぎ、我儘な子が多い
- ・ 苛めや自殺に虐待 TV のニュースは、札幌のまちでも
- ・ 一人一人を大切にしているのでしょうか
- ・ 最近子供にしかってるだけでぎゃくたいって言われる世の中でのいや。

■分析・考察

- ・ 実現度は 2.57 と全体平均よりやや低い。
昨年度よりも評価点は 0.03 ポイント上がった。
- ・ 実現度及び○×評価において、性別による区分で大きな差異は見られなかったが、子育て中の世帯において○評価が平均に比べ 5.8 ポイント高く、年齢別では 40 代前半(7.3 ポイント)・後半(5.5 ポイント)、60 代前半(8.4 ポイント)において×評価が平均に比べ高い結果となった。反対に 10 代(25.9 ポイント)および 20 代前半(11.3 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・ ○評価と×評価について、○評価が×評価を下回っており、子どもの心身健康保持や、多様な学びの提供等の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

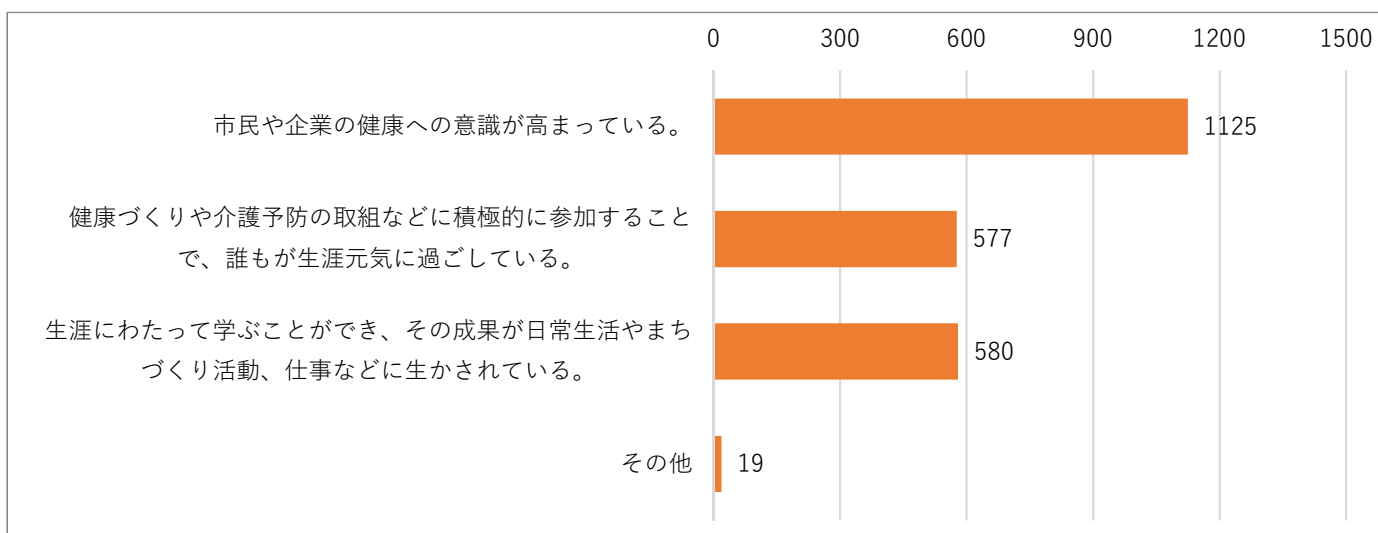
【2. 生活・暮らし分野】

■基本目標④「誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち」の実現度



■回答の理由

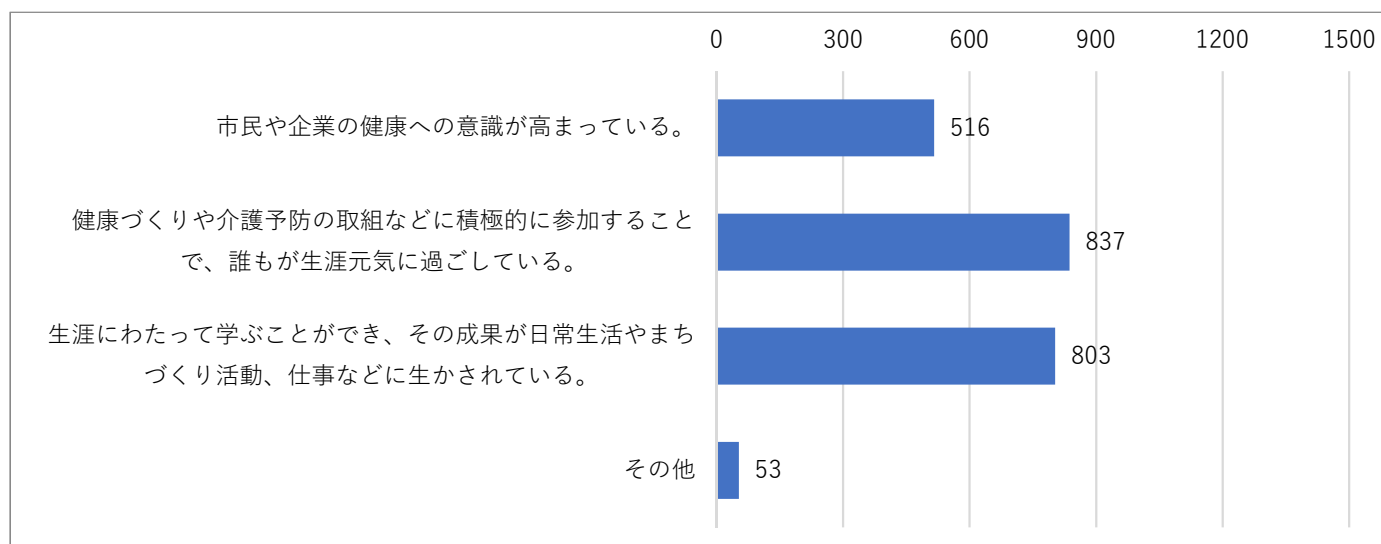
評価されていること(○評価) 計 2,301 件



《その他の意見》

- ・医療の充実
- ・生涯活躍とは聞こえがいいが一生働かないと生活できない人たちがいるという事は、将来安心して過ごすことができないと言えると思う
- ・高齢者にとっては福祉が充実しているが、若者は暮らしが厳しい
- ・生活するうえで余裕がある生活ではないので、良く公園とかで（ベンチ等）無料の所で時間を潰している老人を良く見かける！！
- ・頑張って生きている
- ・体育館などの運動施設や公園の多さが良いと思います。
- ・健康な高齢者が働ける場所を増やしたい
- ・健康面は自己責任での行動ができるか。生涯活躍できるまちは東京や外国であると思う
- ・病院が近く、選べる選択肢が多い

課題となっていること(×評価) 計 2,209 件



《その他の意見》

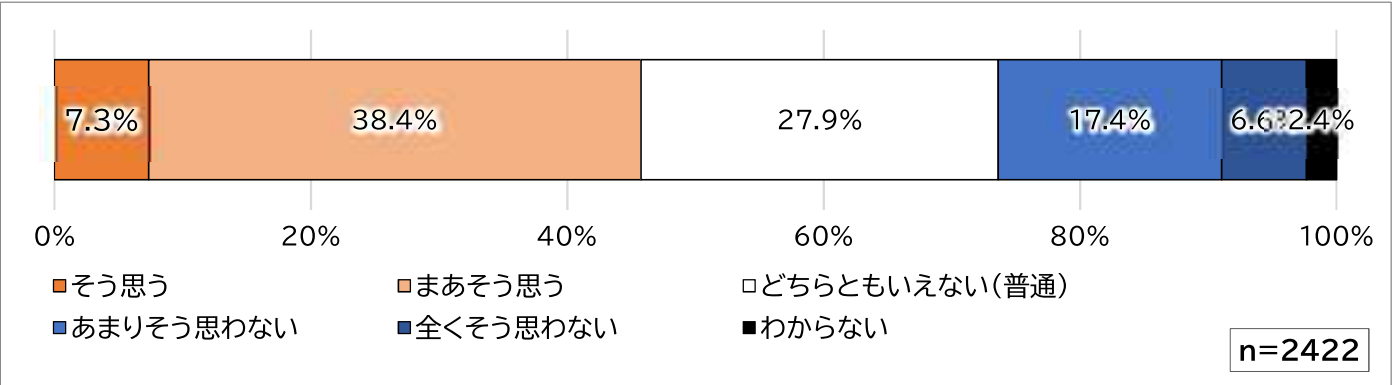
- ・今の自分がどうか判断できないため
- ・街宣車がうるさい
- ・情報を知りうる人のみが参加しているように思える。また、仕事の休みが合わなければ参加できない。日にちが限定されている。
- ・ワクチンの補助が少ない。男子への HPV ワクチンや、全年齢へのコロナワクチン補助があれば、健康的に暮らす施策をやっていると言えると思う。
- ・民間に丸投げ行政が増えていると思う
- ・障害者の仕事の幅が少ないと思う
- ・介護保険料が高すぎる
- ・障害者が一般企業などで活躍する場が少ない。
- ・健康づくりの意識が高くても病気がケガがある。そうなったときに同じように活躍できるかは今は自身がない。点字ブロックがはがれている。雨の日の点字ブロックが滑りやすい。あぶないです。
- ・貧しい人がいる
- ・精神障害の3級の人生活がかわいそう。
- ・障害者が十分な支援のもと、働くことが難しいと感じる。
- ・図書館やスポーツ施設などが少ない（近くにあったらもっと利用したい）
- ・子育て世代に国も行政も目を向けているが、もっと先を見て政策を考えてほしい。結婚しない若者が多いと思う。
- ・夫の会社は家族が体調不良でも、早退・欠勤がなかなかできません。昭和のままです。

■分析・考察

- ・実現度は2.97と全体平均よりやや低い。
昨年度よりも評価点は0.07ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では60代前半(8.4ポイント)において×評価が平均に比べ高い結果となった。反対に10代(16.8ポイント)および20代前半(13.0ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価をやや上回っており、健康意識の高まりについて評価する意見が多い傾向にある。反対に、生涯にわたっての健康づくりや学びの場の提供等の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

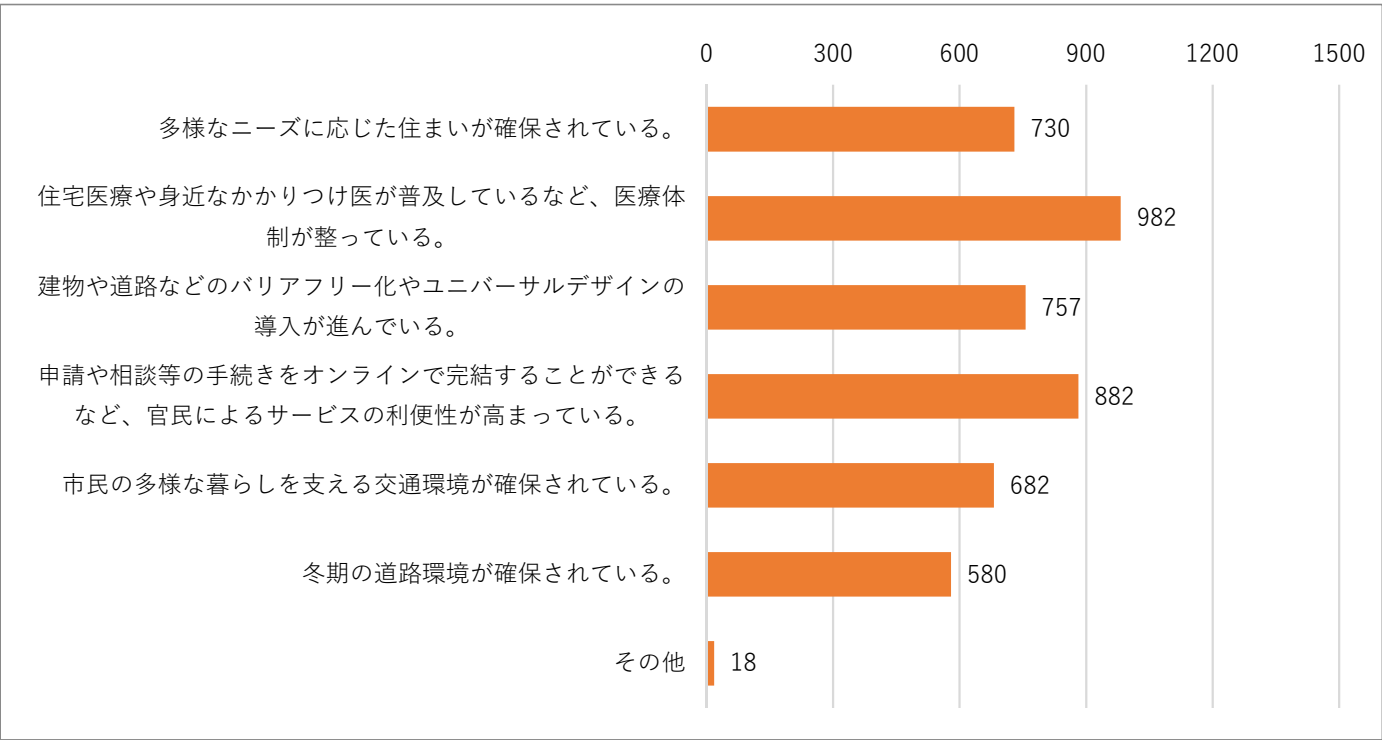
■基本目標⑤「生活しやすく住みよいまち」の実現度

市民の評価点 (5段階評価)	令和7年度
	3.23



■回答の理由

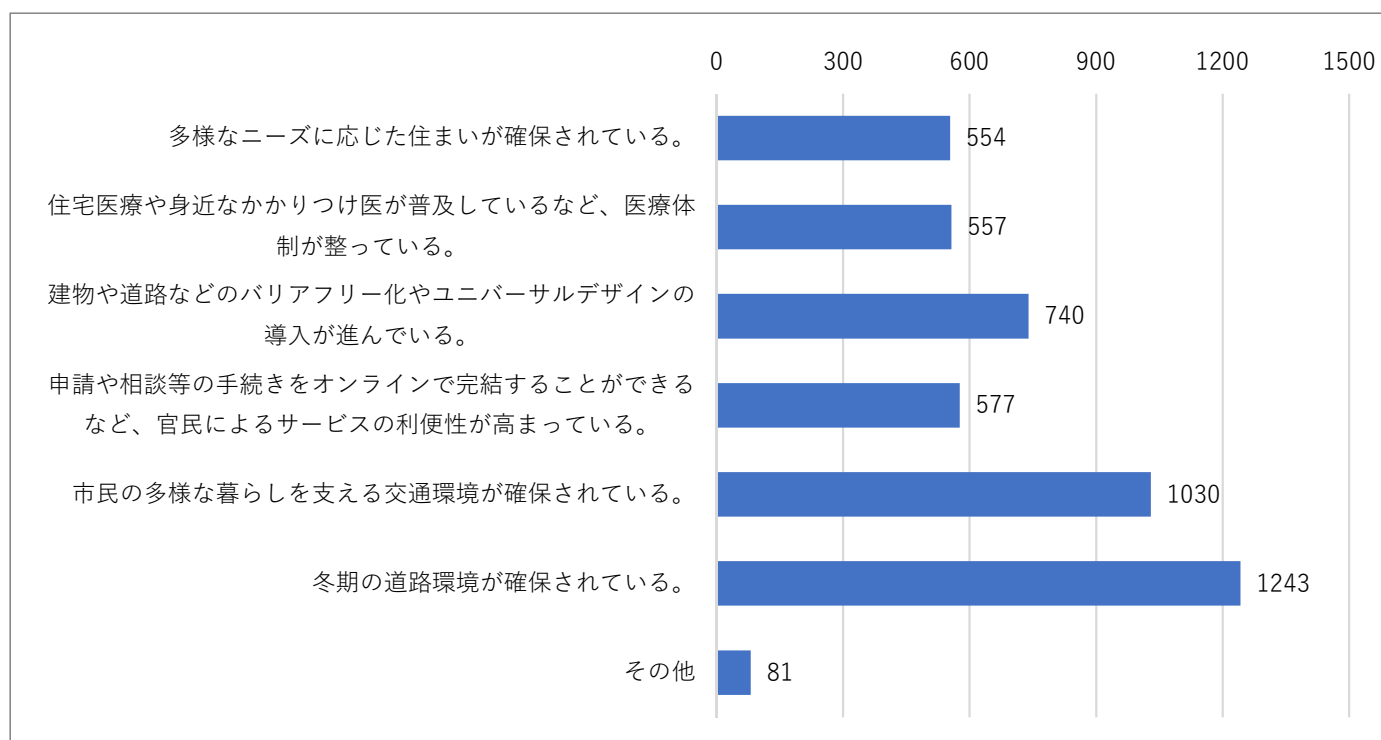
評価されていること(○評価) 計 4,631 件



《その他の意見》

- ・図書館などの福祉が充実している。新幹線の開通などインフラ整備に力をいれていることが感じられる。
- ・やはり冬の交通機関の問題が大きい。札幌こそ地下鉄をもっと増やすべきだと思う。札幌市が作るのが難しいのであれば JR と協力出来ないか。現在ある地下鉄の終点を結ぶように循環する路線があるとどこに住んでも外出しやすくなると思う。街づくりの YouTube を観たが、自然に優しいロードヒーティングとは言っても、ドカ雪には対応できないし、札幌全域となると難しく中央区近辺ばかりが整備される状況になる。
- ・お店の種類が多く、札幌市民の接客スキル、ホスピタリティはとても高いと感じます（転勤族なので他都県と比較して）
- ・地下鉄で車椅子を利用しやすいように協力しているところをよく見る。

課題となっていること(×評価) 計 4,782 件



《その他の意見》

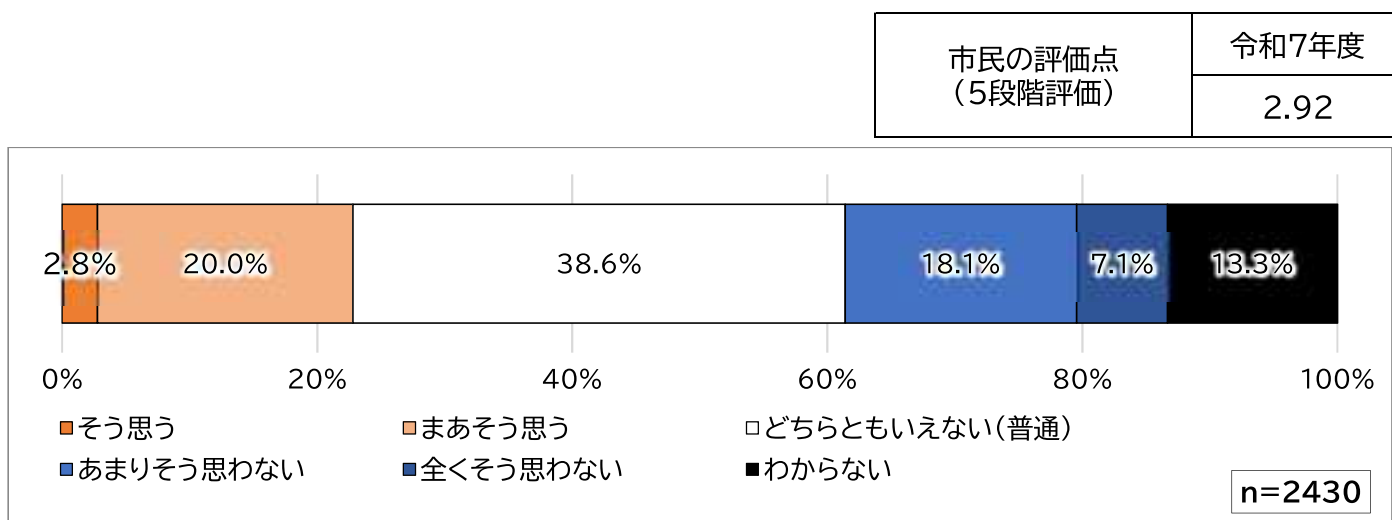
- ・清田方面に地下鉄を作ると言ったきりなにも計画が進んでおらず、実現はいつになるのか。また、清田方面に地下鉄がないととても不便である。
- ・交通機関が不便すぎる
- ・夏季の気温上昇に備えたエアコン設置の補助がない・知られていないのではないかと。エアコンを買う買わないではなく、住宅にエアコンを備え付けられる設備(室外機置き場やコンセント等)が少ない。
- ・地域にもよるが、治安が悪いと感じる場面が多い。特に交通ルールを守られていないことが多い。
- ・中沼地区の冬の除雪がひどい。車に轢かれそう。
- ・除雪にもう少し力を入れてほしい
- ・冬道の安全性は完全に運転手に依存している。仕組みとして対応できないか？
- ・申請書類などはまだ紙面が多いと思います。交通環境については公共機関をあまり使わないが、バス等の本数が減って大変だと聞いたことがある。
- ・除雪は頑張ってほしい
- ・除雪が悪すぎる。例として片側3車線の道路で雪で一車線をつぶす除雪を始めてから、二車線となり、その一車線に荷下ろしの車両が止まっていると一車線になって渋滞が起きている。改善すべきと考える
- ・除雪が最悪
- ・直接関わりがあったケースがないため
- ・生活道路等の補修状況が良くない

■分析・考察

- ・実現度は3.23と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は0.05ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では70代後半(6.6ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価をやや下回っており、冬季の道路環境の整備を含めた交通環境の整備等への対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

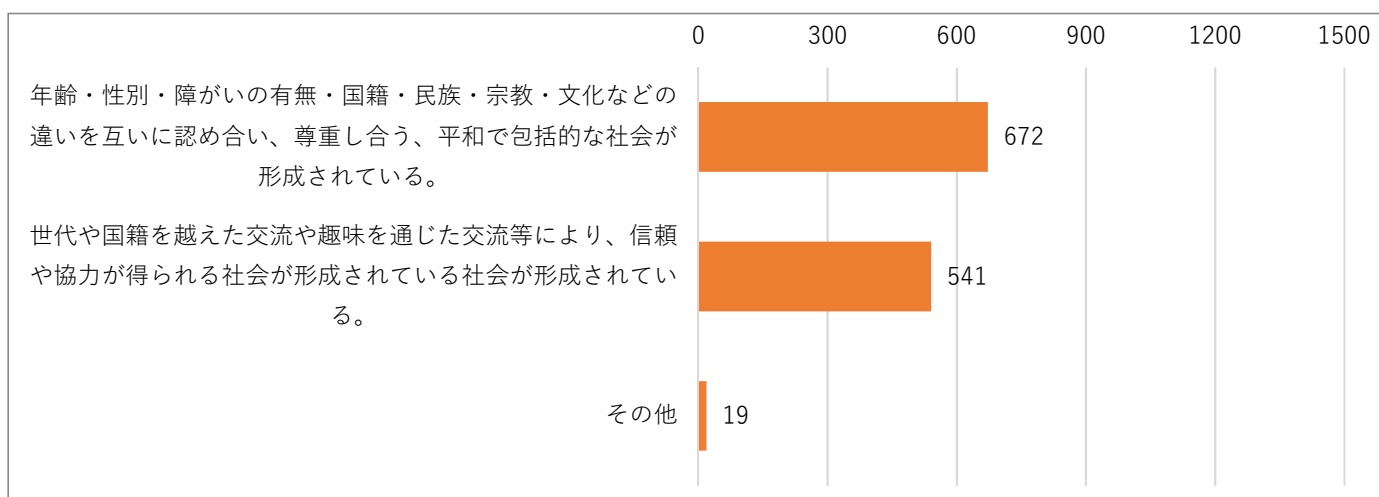
【3. 地域分野】

■基本目標⑥「互いに認め合い、支え合うまち」の実現度



■回答の理由

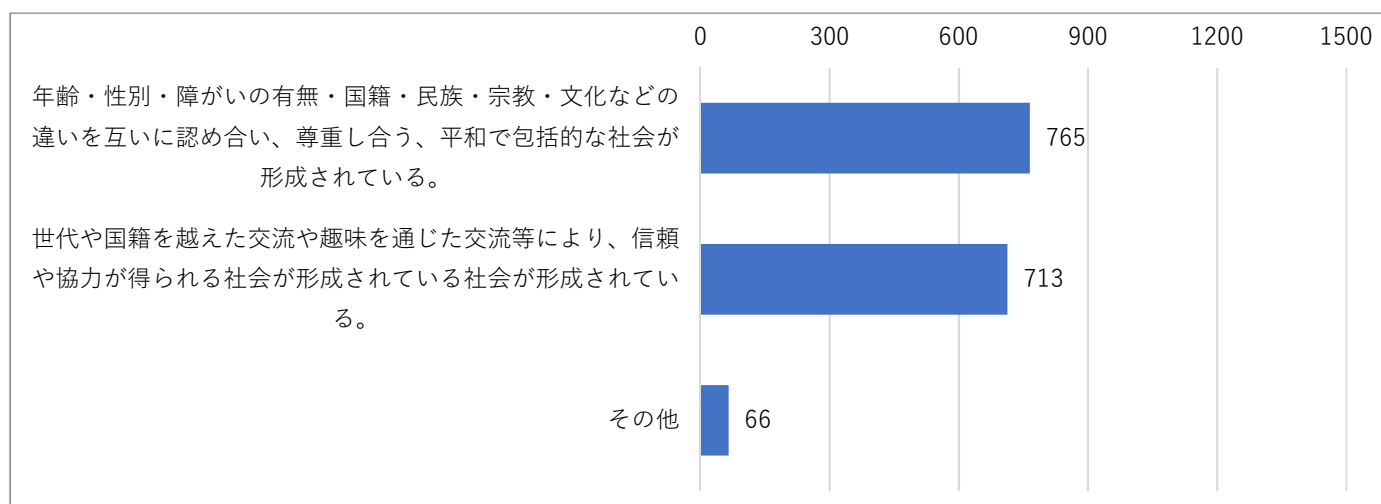
評価されていること(○評価) 計 1,232 件



《その他の意見》

- ・インバウンドで外国人が増えすぎ、ルールを守らない。札幌だけでも独自ルールが必要。今の政権では何も期待出来ない。
- ・外国人と仲良くするのは良いが、文化は外国人も日本の文化を守ってほしい。
- ・むずかしいと思いますが老人施設の中や近くに児童・幼児の施設があればお互いに交流し合い学ぶことも多くなるように思います。若者（中・高・大）が幼児と接することで子育ての大変さ大切さを学んだり子配者と交流することで”自分と必ず老いていく”ことを少しずつ学ぶべきだと思います
- ・国籍を超えた交流が誠に必要ですか？外国民が入ってくることですすでに平和が保たれなくなっているのに？誰を誰が？互いと呼ぶんですか？
- ・定年後の学習に費用がかかりすぎ行政の助成が必要
- ・自分さえよければ良い人が多い。交通マナーが悪い
- ・各地域含む町内会や各自治会などが双方向にサポート合う形になるため、改善必要と思う。個と地域と行政の工夫、参画、双方向の話し合いが必要と思う。

課題となっていること(×評価) 計 1,544 件



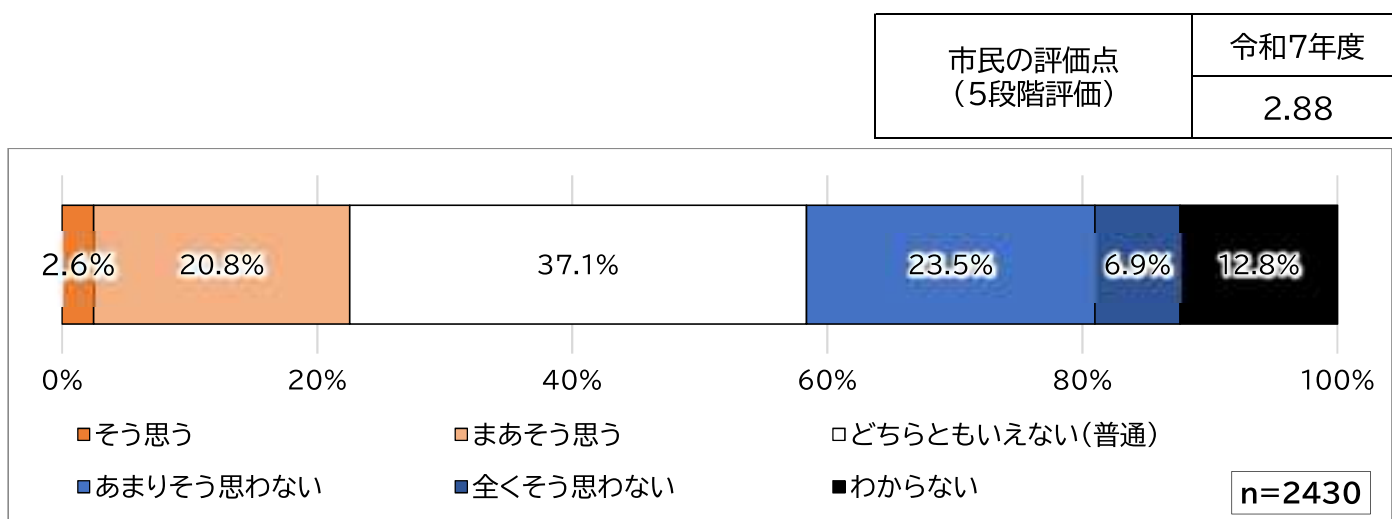
《その他の意見》

- ・観光客を呼ぶだけ呼んで疲弊している市民はそっちのけ
- ・外国人が増えたことで、迷惑行為や犯罪が増えていることから互いが認め合う環境ではないと感じる。
- ・まだまだ偏見や冷たい視線も多く感じる
- ・認め合うではなく無関心だと思う
- ・ニセコや富良野を見てるととても不安になります。また、外国人の生活保護など労働力にならない外国人は排除してください。税金は日本人のために使ってください。
- ・外国人は自分の利益を追求している。特にイスラム教徒はイスラム法が全てで日本の慣習、法律は守らない。埼玉県で起きている土葬問題等が札幌に起きるのは時間の問題である。
- ・最近外で外国人を見かけることが多く不安に感じている
- ・他国の土地買い不安
- ・バリアフリーが遅れている。 新庄地下鉄は エレベーターから改札まで 急勾配で 車いすでの移動は 困難である。 通路が長すぎる
- ・今は、近所付き合いもなくなり、人とか関わることができない。わたしは、障害者になってから、すごくそう思いました。人は自分にしか関心がないと思います。
- ・宗教の違いは認め合えないことは歴史が証明している
- ・町内会活動に対する市の関わりが見えてこない。 地域差はあると思うが、問題を抱えている町内会が多い
- ・精神障害者への偏見がある
- ・関東などで起きている問題、そのうち札幌にも来そう。
- ・ルールを守らない外国人が多い。
- ・違いは認め合うようになっているが、平和ではない。マナーや礼節の考えの違いでより壁を感じる。

■分析・考察

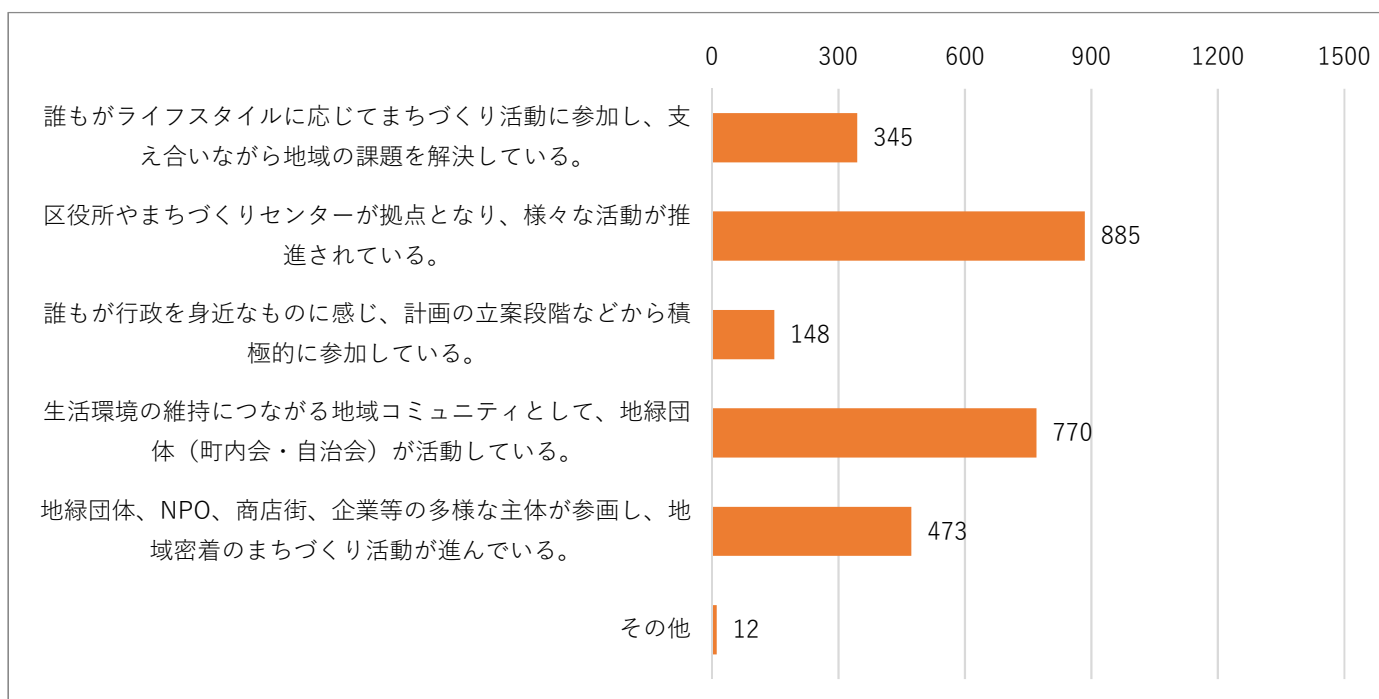
- ・実現度は 2.92 と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は 0.03 ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では 40 代前半(6.6 ポイント)、50 代前半(7.5 ポイント)、60 代前半(5.4 ポイント)の×評価は平均に比べ高く、反対に 10 代(14.5 ポイント)、20 代前半(12.3 ポイント)、80 代前半(7.4 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を下回っており、年齢・性別・国籍などへの理解や、多世代交流・異文化交流の機会創出等の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑦「誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち」の実現度



■回答の理由

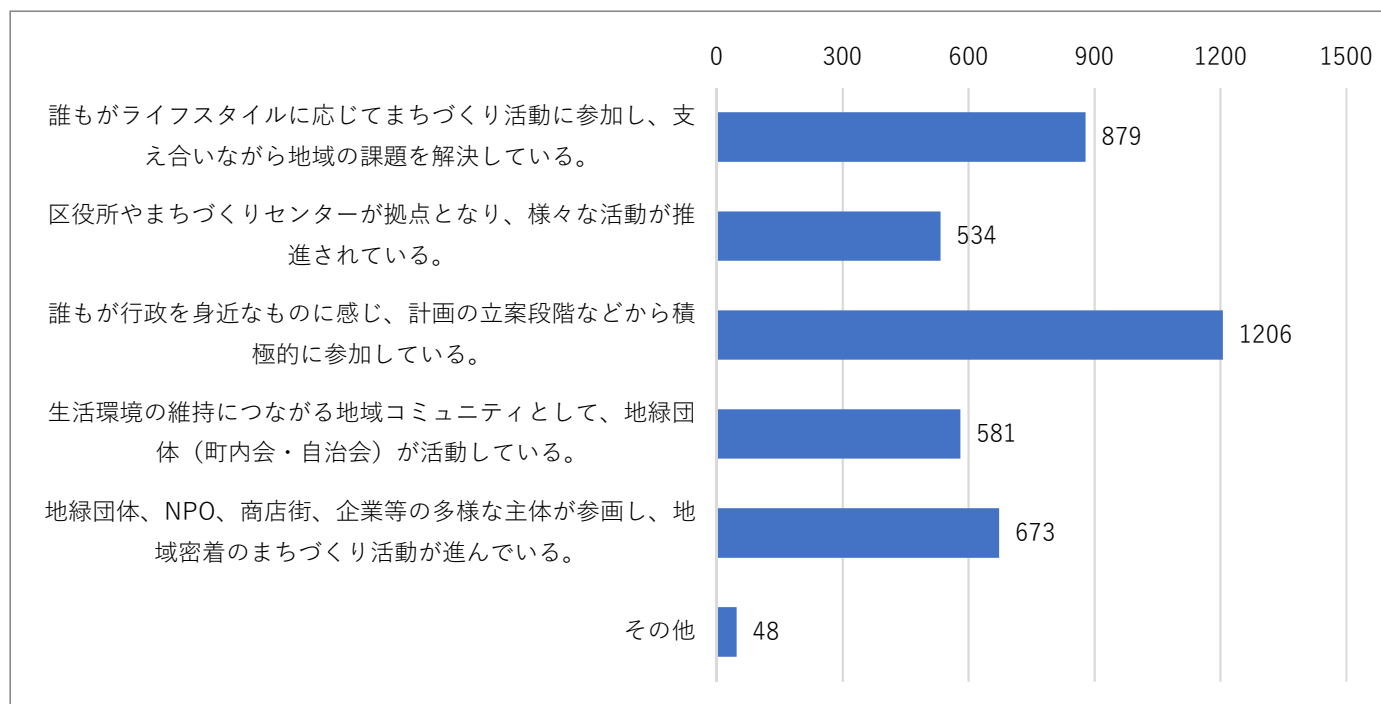
評価されていること(○評価) 計 2,633 件



《その他の意見》

- ・札幌市のパブリックコメントの存在が普及していないのが残念。市の職員さんによる学校での説明会があったら良いと思う。
- ・企業が頑張っていると感じるが、市政で何か目的を持って変えている感を感じない
- ・町内会の存続、会費の使用用途、必要性
- ・うちの町内会はコミュニティが良いと感じます。私を含めお互いに助け合うことなど(PTA・町内会を含め)生きていく中では大切と自覚するよう努力したい
- ・町内会に対する市の関与が必要
- ・頑張っているのだと思う。
- ・本当に必要なNPOが精査してほしい

課題となっていること(×評価) 計 3,921 件



《その他の意見》

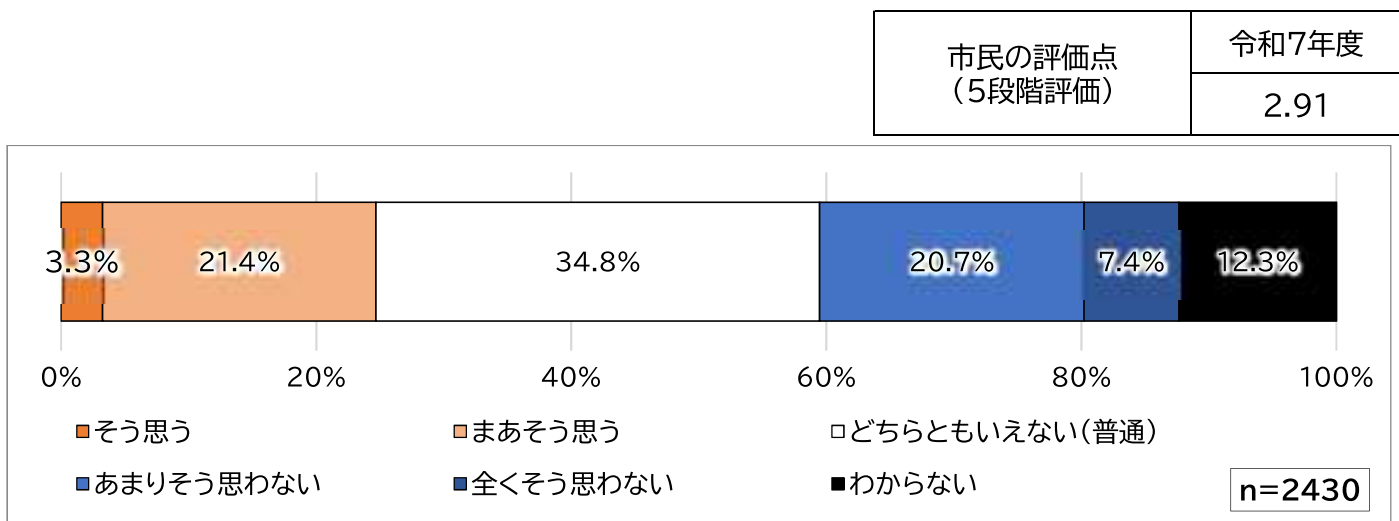
- ・ファイターズを札幌ドームから追い出した問題以降、市政には疑問を抱いてます
- ・自治会の現状は高齢化です。定年年齢も上がるということは、ますます高齢化することになる。小中高生のうちからボランティアに参加することで、将来の自治会参加を促しやすくすることはできないでしょうか
- ・どうゆう人が参加し、活動を行っているのかわからないし目に見えて変化等を感じたこともありません。地域や個人に興味のあることや恩恵が感じられる(特になる)活動等はあるのかさえ分かりません。(町内会などの活動には参加している)
- ・回答できるほど知らない
- ・まちづくり活動を知らない人が多くみられる
- ・わからない
- ・もう少しフランクな対応をしてほしい、私たちはみんなわからない事が多いのです
- ・町内会未加入者がゴミステーション使用や、道路排雪の恩恵を受けている等、不公平と感ずることが多々ある。
- ・高齢化が進んで町内会は機能していないと感じる。
- ・活動の場が多様にあると思うが参加してないので評価できない。
- ・全く活動事体知らない事が多いと感じます。
- ・町内会費がとられているが、何をしているのか全くわからない。強制しないでほしい。
- ・NPO は問題あり

■分析・考察

- ・実現度は2.88と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.05ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、障がいを持つ家族がいる世帯の区分で×評価が平均より6.3ポイント高く、年齢別では40代前半の×評価は平均に比べ7.5ポイント高い結果となった。反対に10代(11.4ポイント)、20代前半(5.6ポイント)、80代前半(8.4ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、行政やまちづくりへの積極的な参加促進の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

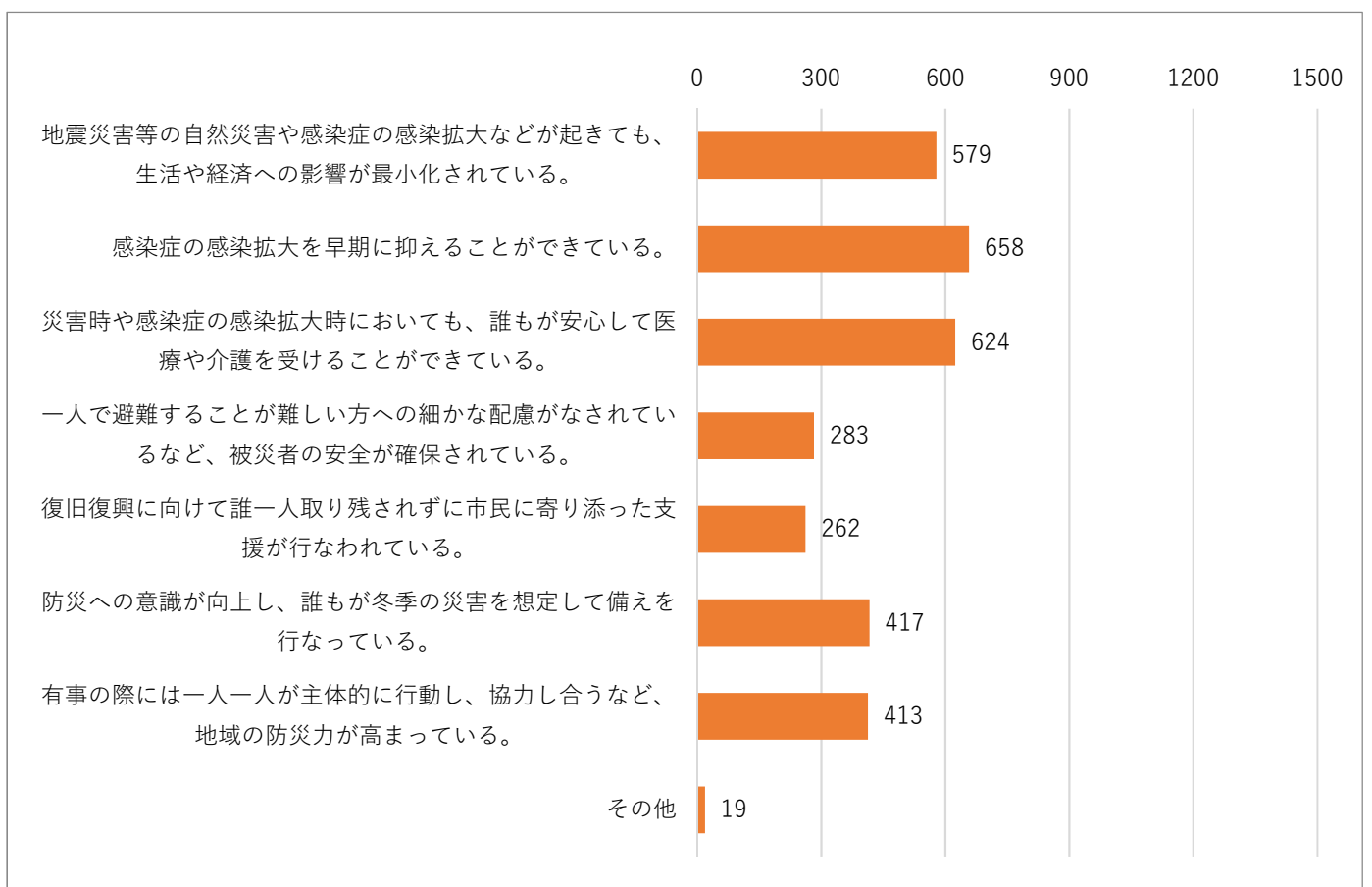
【4. 安全・安心分野】

■基本目標⑧「誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち」の実現度



■回答の理由

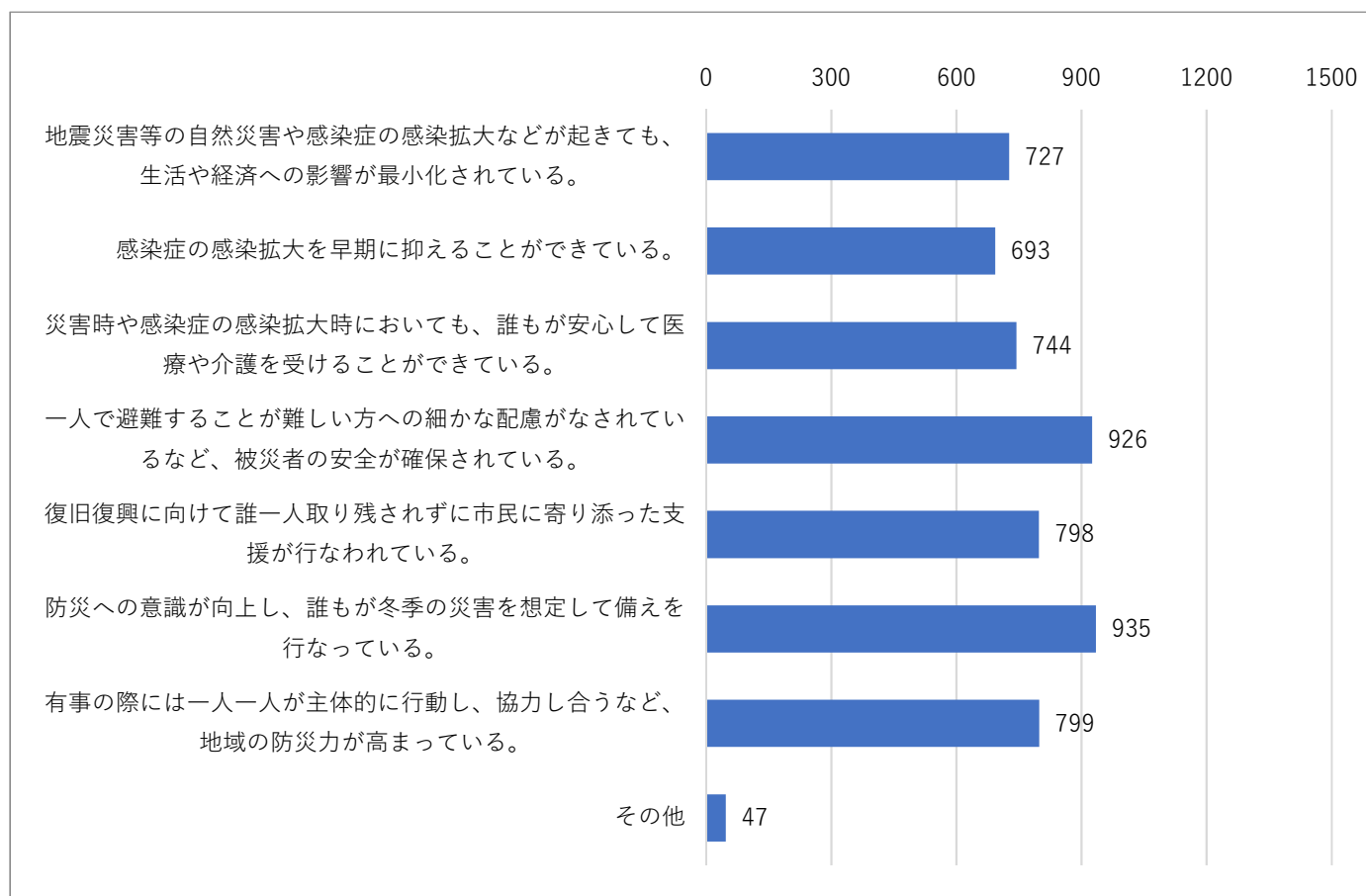
評価されていること(○評価) 計 3,255 件



《その他の意見》

- ・胆振地震の際の北電の迅速な対応に感謝した記憶があります
- ・私は、災害などでひなびできるように食品やトイレなど少し備えているが、他の人はどうしているのか知りません。
- ・防災地図が整備されている
- ・有事に備え、公報を活用しています。

課題となっていること(×評価) 計 5,669 件



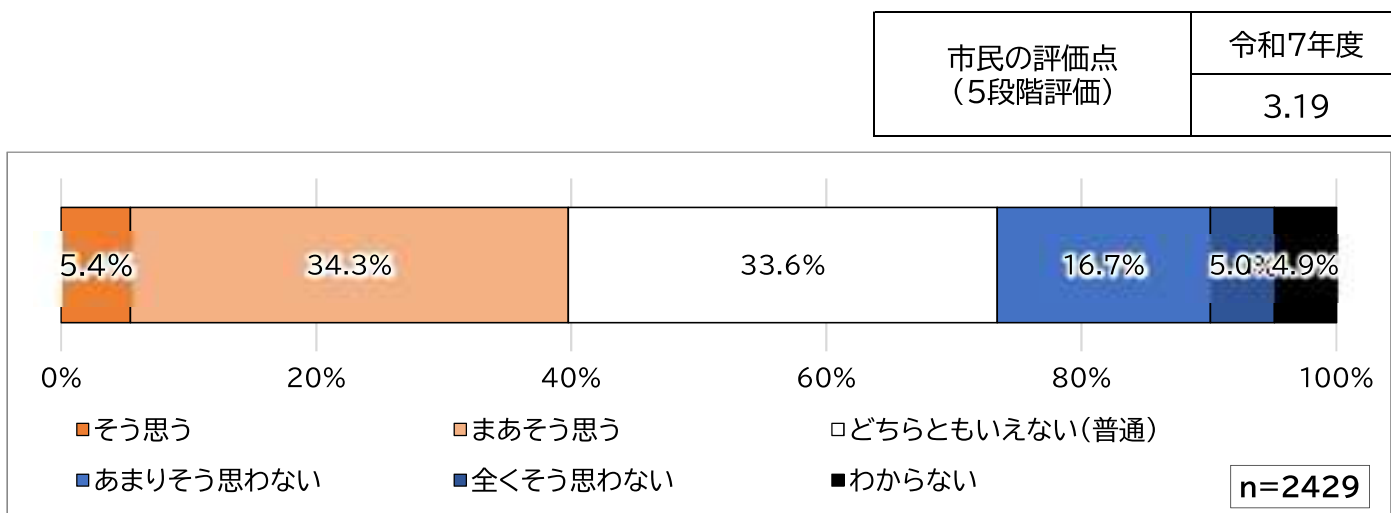
《その他の意見》

- ・食中毒、りんご病など北海道の流行病が多く不安
- ・セイコーマートのお陰でインフラ復旧までの食料問題などを解決できている
- ・回答できるほど知らない
- ・「迅速に回復」は発災しないと検証できない
- ・市民に対しての呼びかけが不足しすぎている。
- ・感染症対策を理由としたマスク着用や消毒、検温、ワクチン接種の強制促進によって差別が正当化されている
- ・冬季が心配
- ・老人が多く行動が心配
- ・4 は、全体的に結果論となり、今の札幌では評価できないと思います。 逆に不安にさせない取組みやシステムなど開示してはどうですか。
- ・コロナ禍の時、医療現場は混乱、身体的・精神的にも疲弊していた。何度もクラスターになっていた。
- ・外国人の犯罪が増えている

■分析・考察

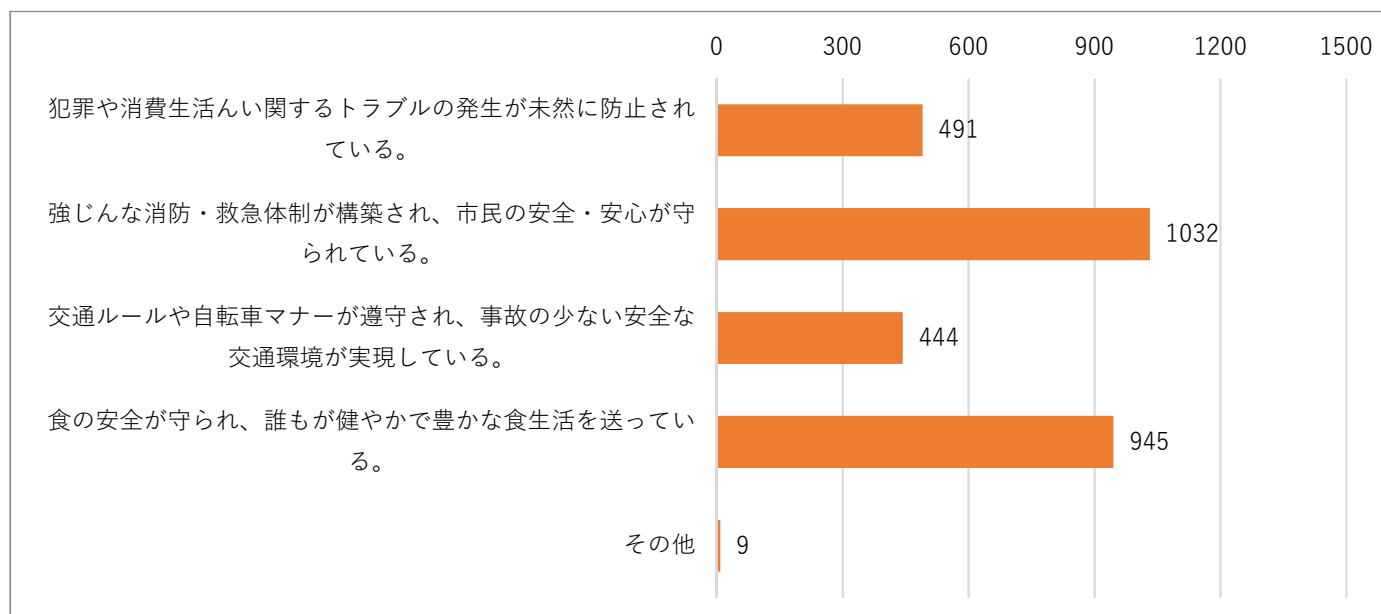
- ・実現度は 2.91 と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は 0.04 ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では 60 代前半の×評価は平均に比べ 5.7 ポイント高い結果となった。反対に 10 代(14.0 ポイント)、50 代前半(7.0 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、要配慮避難者に対する安全確保対策や、冬季災害への対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑨「日常の安全が保たれたまち」の実現度



■回答の理由

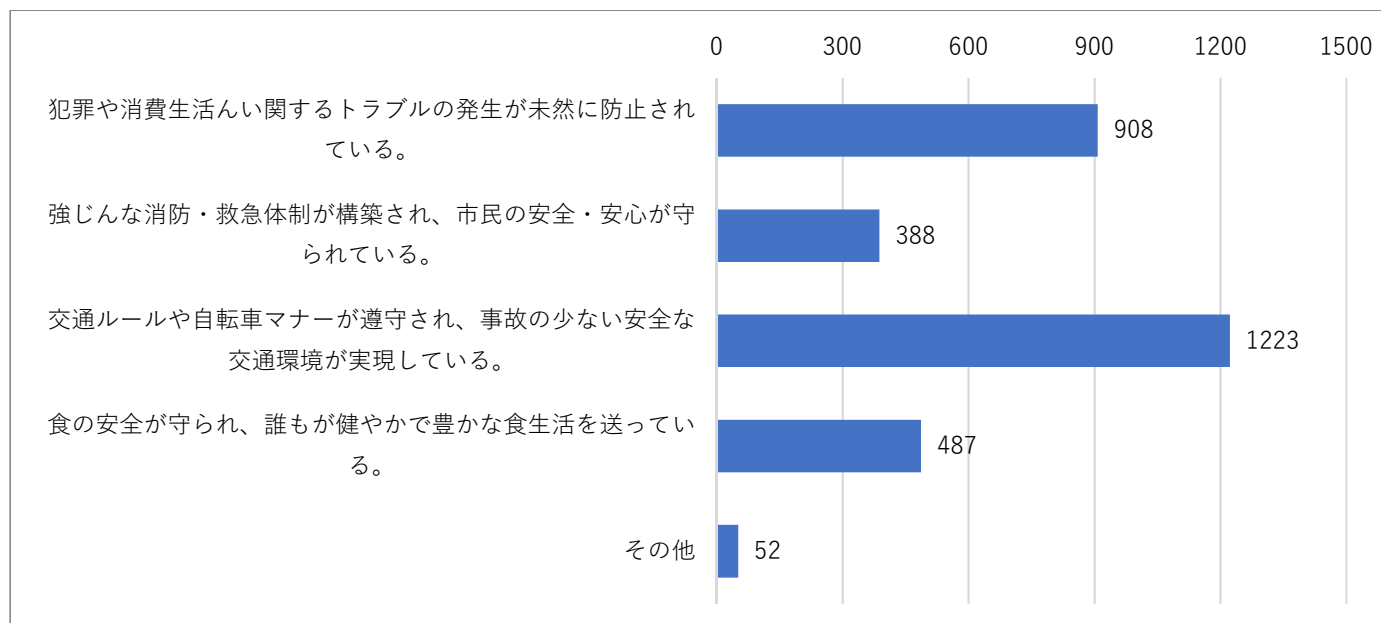
評価されていること(○評価) 計 2,921 件



《その他の意見》

- ・この項目はある程度できていると思われるので、維持で良いかと思う。他にやるべきことがあると思う。
- ・冬季などで、救急車をよんでも、1時間まちのことがある。看護師をしているので、助けられる命が助けられず、救急車必要？タクシーでも良いのでは？という人も多い。救急車の有料化（緊急性が低い場合）も検討しても良いのでは？と思う。
- ・自動車の交通ルールが悪すぎる。道幅が広いことを良いことに雑な運転、目視確認の欠如と歩行者が安全に通行できる環境ではない。政令指定都市にも関わらずこんなにも田舎意識が染みついている街は見たことない。
- ・消防、救急、警察の方々には日々感謝しています。上記の方含め介護・保育などお給料をきちんと保障してあげてほしい。自転車のマナーが老若男女問わず悪い人多すぎる。車の運転してる方々をひやっとすることあるのでは？もっと講習会を増やすペナルティを科すなど必要
- ・関係機関との緊密な連携と迅速な施策の実施
- ・交通ルールや自転車マナーが遵守され、事故の少ない安全な交通環境が実現している。の内、高校生の自転車マナーが悪い（教育を要する）

課題となっていること(×評価) 計 3,058 件



《その他の意見》

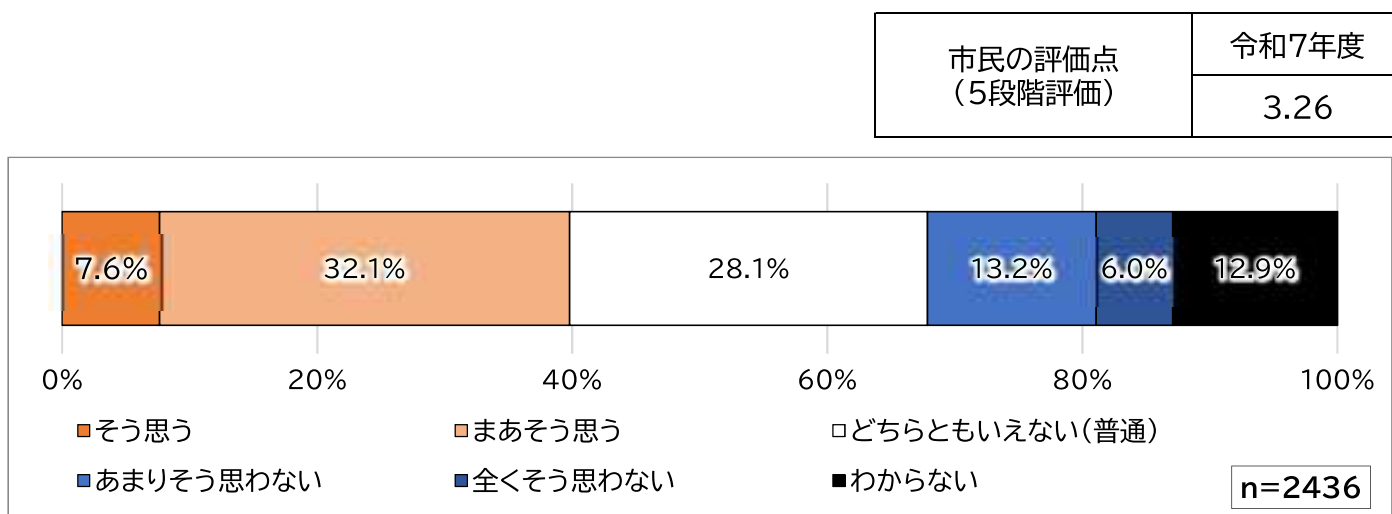
- ・ 中央区のタクシードライバーは運転が下手すぎて危険、観光客誘致に全力な割に疲弊した市民はそっちのけ
- ・ 海外旅行者の運転が怖い
- ・ 自転車のマナー違反が多く見受けられている。通学時間等でも平気に歩道等を走行してくる。(学生が多いのですが、一般のサラリーマンのような社会人のほうがマナーが悪い) 食の安全については物価の高騰がひどい。お米券や牛乳券が支給されているが足りないと思います。
- ・ 私は自動車のマナーがあまり良く無いと考えている。特に高齢者の危険運転が多いように感じる。
- ・ 回答できるほど知らない
- ・ 中国人観光客が多すぎる、しかもその中国人が暴言、危険な行動等、こちらの住民が危険を感じている(札幌駅等)
- ・ 中国人が滞在先の日本のホテルを現住所にして免許更新をしているのが問題、免許更新も10問程度で簡単に切り替えさせている。中国人による日本の小学生のひき逃げ事件もこの免許切り替えによって起きている。外国人による自動車事故等が不安である
- ・ 治安の悪化していると思います
- ・ クマがこわい
- ・ 自転車マナーが悪い
- ・ 冬まつりの傷害は残念であり、不安・警戒心が増している。
- ・ 声掛け運動により、心配な方等、民生委員に報告
- ・ 毎回 不審者が出たり、暴走車が走ったりと危険すぎる

■分析・考察

- ・ 実現度は3.19と全体平均より高い。昨年度よりも評価点は0.08ポイント下がった。
- ・ 実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では20代前半(5.3ポイント)、20代後半(5.3ポイント)の×評価は平均に比べ高い結果となった。反対に10代(10.8ポイント)、30代前半(7.0ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・ ○評価と×評価について、○評価が×評価をやや下回っており、事故の少ない交通環境の整備や、犯罪や消費者トラブルの未然の防止への対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

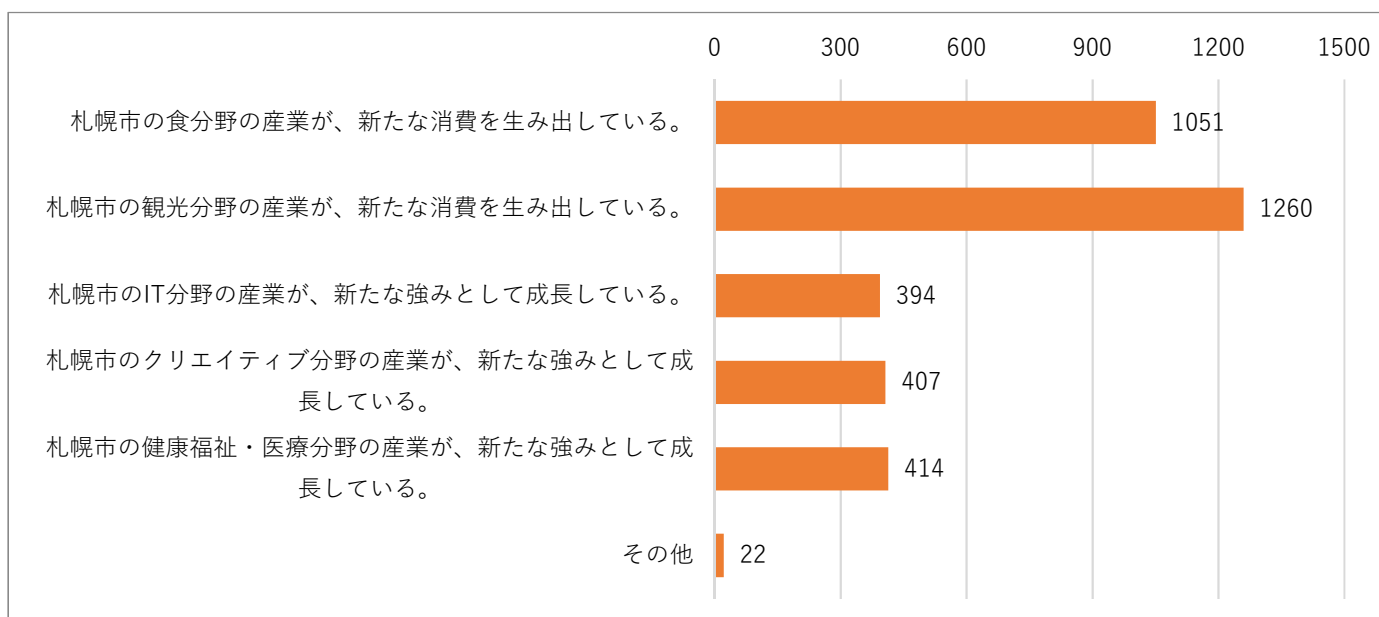
【5. 経済分野】

■基本目標⑩「強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち」の実現度



■回答の理由

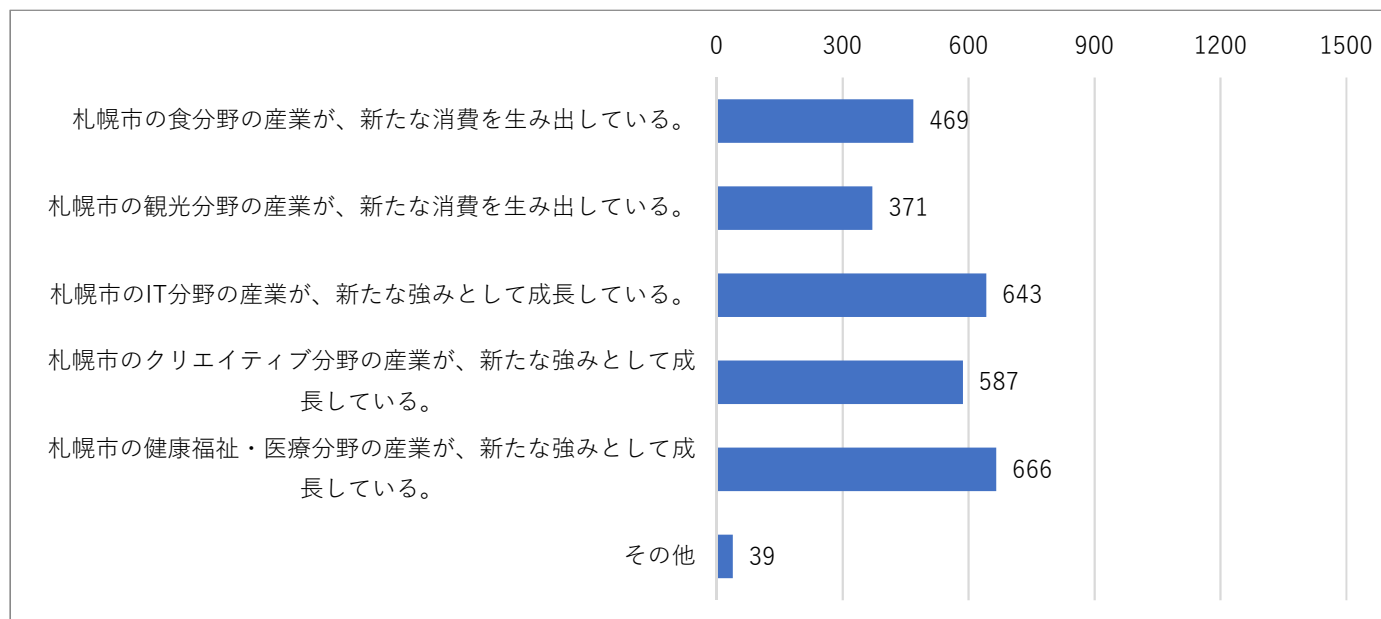
評価されていること(○評価) 計 3,458 件



《その他の意見》

- ・観光が増えても市民生活に影響が出ていると思われるので、新たな消費が生まれることが良いとは思わない。逆に住みづらくなっている。
- ・ふるさと納税の返礼品もっと頑張ってください。税収を上げて子育て世代にもっと力を入れてください。
- ・食、観光、共に新たな消費を生み出して入るが更にもっと大きな経済を牽引できると思うから
- ・もっと地産地消を意識し、生産者さんを守るべきだと思う
- ・バス産業などが衰退している気がする→バス運転手たちの待遇をよくした方が良いんじゃないかな
- ・観光客が多いのは、目標⑩があってこそだと思う。 第1次産業と、そこに関わる方たちには感謝している。しかし、消費者としては、良い物は高くて...手があまり届かない。/ 5) 医療福祉の人材不足は深刻です。最先端の部分は大切ですが末端で働きお維持させるために仕事と私生活のバランスを崩してる人は少なくないです。
- ・多少の弊害があっても、もっと強力に行って良いのでは？

課題となっていること(×評価) 計 2,775 件



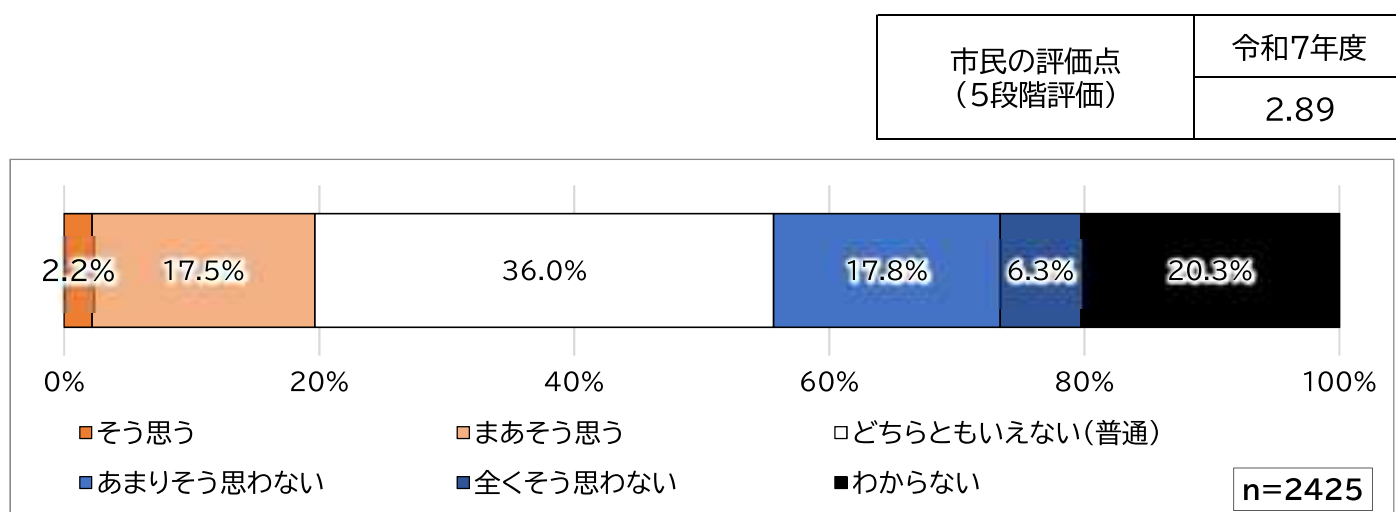
《その他の意見》

- ・札幌ドームがプロ野球を開催しない。日ハム喪失は市政の失敗！
- ・インバウンドには終わりがくるし、デメリットも大きすぎる
- ・北海道と沖縄は経済が回っておらず、景気がずっと悪い。大企業をもっと誘致しないと変わらないのでは？
- ・道内の企業の力が弱いと感じます。
- ・農業の縮小により食力
- ・外、意外の観光産業が弱い
- ・もっとご当地の食文化とかを食べたいし、大切にしたい。
- ・札幌ドームがかなりの赤字を出している
- ・観光需要という強みはあるが経済を牽引できるほどの産業は無い
- ・もっと頑張ってほしい。北海道の中心地で代表らしい都市であってほしい
- ・クリエイティブな分野を仕事にしようと思う若者は大方上京してしまうので、クリエイティブ分野が成長しているとは思えない
- ・初音ミクの取り扱い方が上手い
- ・学生が就職先に関東圏を選択する人が多い。その理由は一番が職種の多さと能力を発揮できる環境を求めてと聞いている。札幌にもそのような企業はあるとは思いますが、実際に若者から魅力を感じて貰えていない。
- ・GX 金融・資産運用特区や産業クラスター概念を取り入れ北海道の発展に寄与していると思う。
- ・電力不足が深刻である。特に太陽光発電等の再エネは再エネ賦課金の負担が大きく市民の税金負担が過大である。また、北海道の景観が損な

■分析・考察

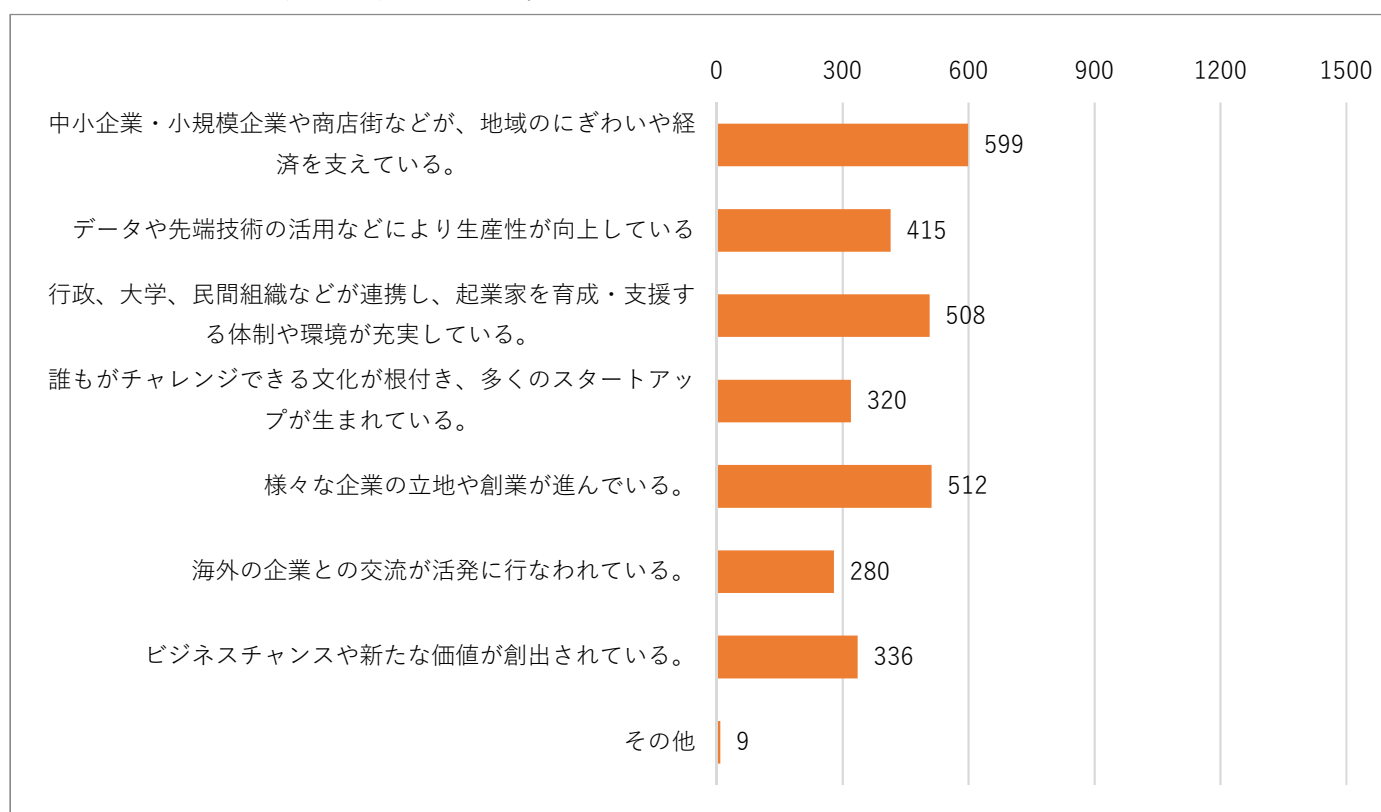
- ・実現度は3.26と全体平均より高い。昨年度よりも評価点は0.03ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では50代後半(6.6ポイント)、60代前半(5.4ポイント)の×評価は平均に比べ高い結果となった。反対に10代(20.2ポイント)、20代前半(19.8ポイント)、20代後半(9.3ポイント)、30代前半(9.9ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を上回っており、観光産業や、道産食分野による消費創出について評価する声が多くあった。反面、IT・クリエイティブ・医療・福祉分野の消費創出を促進していく対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑪「多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち」の実現度



■回答の理由

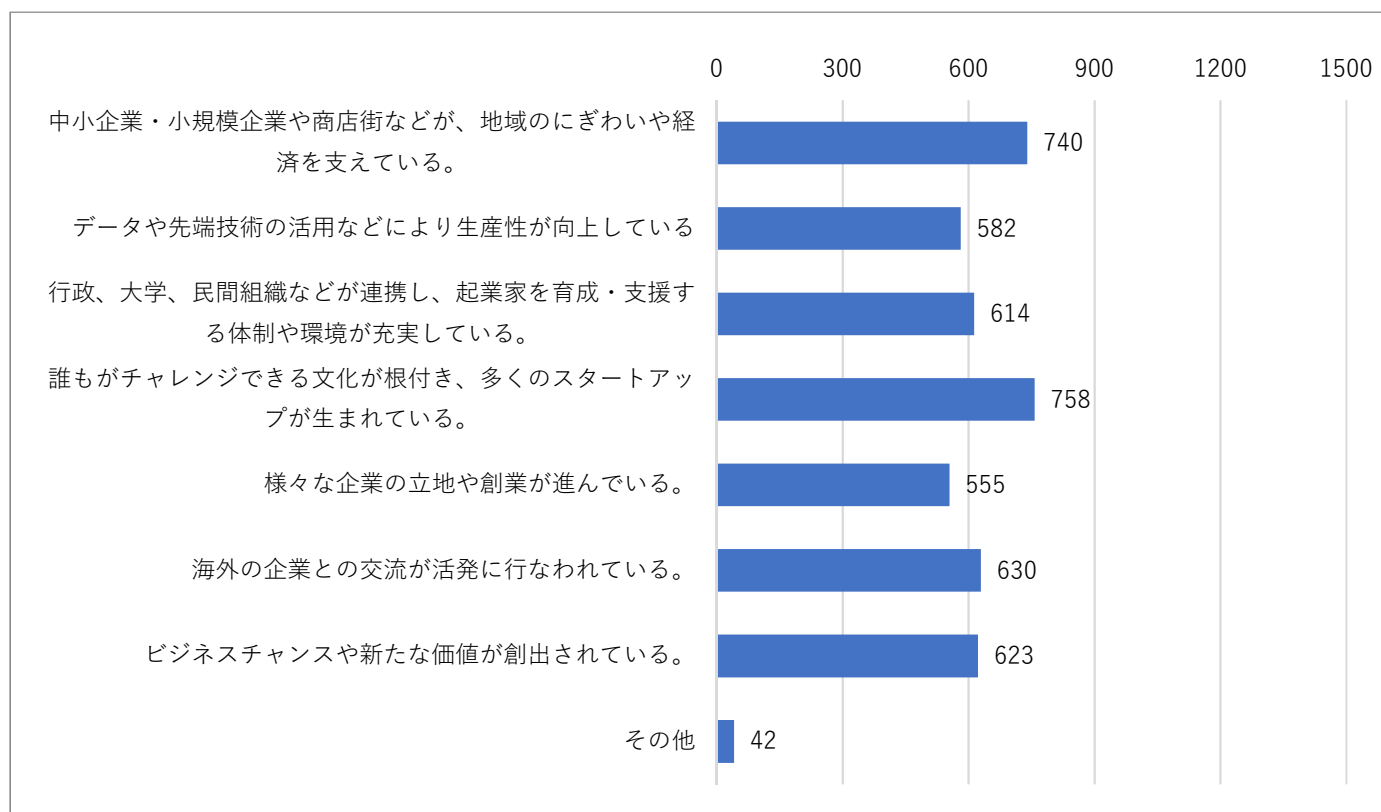
評価されていること(○評価) 計 2,979 件



《その他の意見》

- ・さまざまな職種があり、あまり目に見えないので良くわからない。もっとPR すべきです。
- ・日本の企業を守ってほしい。外国企業に外国企業ばかりを優遇しないで。利用されすぎです。
- ・官民大学高校などの連携が進んでいる。さらに、農家、酪農家漁業家などの連携がすすむとよいと思う
- ・役所は大変だと思います。
- ・回答できるほど知らない

課題となっていること(×評価) 計 4,544 件



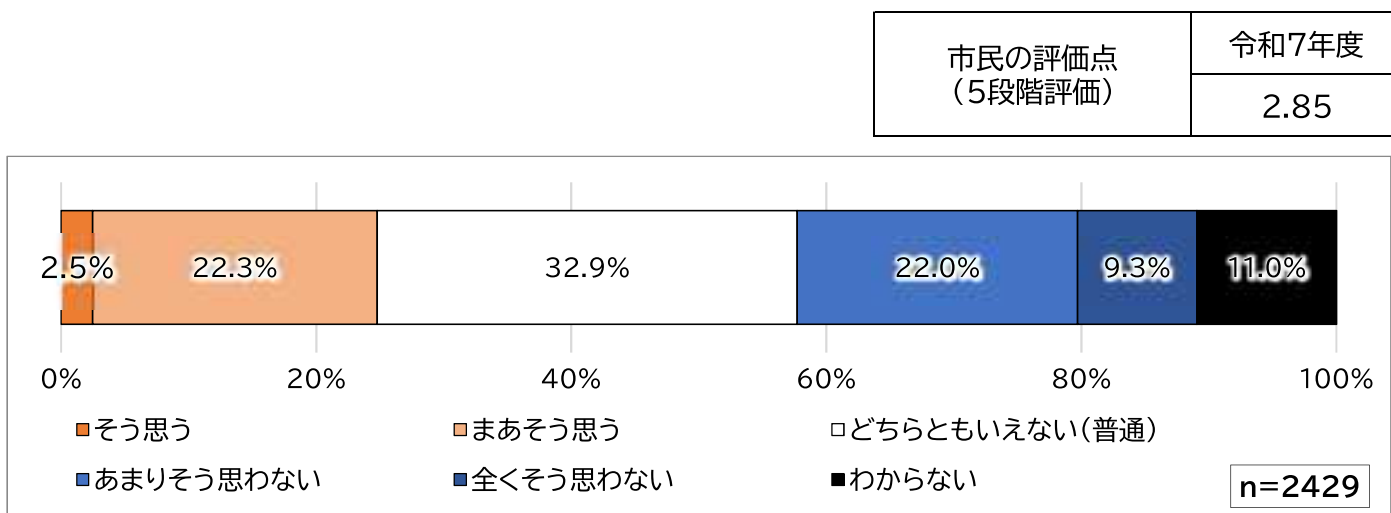
《その他の意見》

- ・他都市に住んでいたが、それらに比べ、発展が少ないように感じる。
- ・商店街の空き店舗が目立つ。新しい商業施設のオープンが続いていることは好ましいが、入居店舗が一昔前に流行したブランドばかりで、最先端の文化を享受できる街になっていない。
- ・先端技術は北海道ではあまり見ない。水源地の中国企業による買収もあり、海外企業との交流というより、海外に支配されている
- ・チャレンジが弱くわかりにくい。
- ・このため、地元の商店街がつぶれている
- ・まちから支えられているなど実感はない
- ・新たな業種等の人員募集など見たことがない。
- ・もっと企業誘致に力を入れてほしい。BCPの受け入れ地の活動が止まっている
- ・起業に興味のある高校生がたくさんいる。
- ・外国人留学生に対する補助金多すぎる。日本人学生に対する補助を拡充すべき
- ・特定の人しかチャレンジできない
- ・もっとチャレンジできる環境を
- ・最近、札幌に活気が感じられないのは、企業の誘致や文化の根付きが充分ではないからかもしれない

■分析・考察

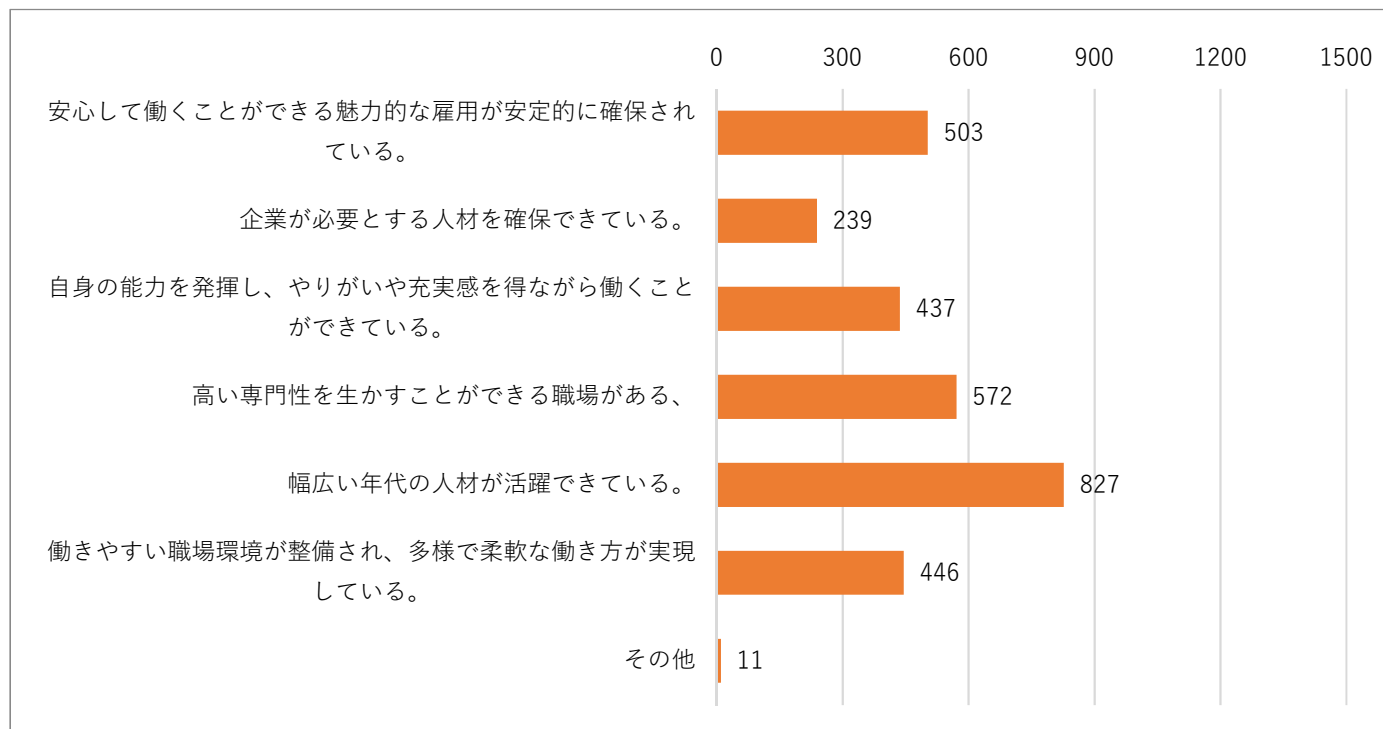
- ・実現度は2.89と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.06ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では10代(14.7ポイント)、20代前半(14.8ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、既存の中小企業や個人商店など中小規模事業者の活性策と、スタートアップをより促進するためのサポート等の対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑫「雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち」の実現度



■回答の理由

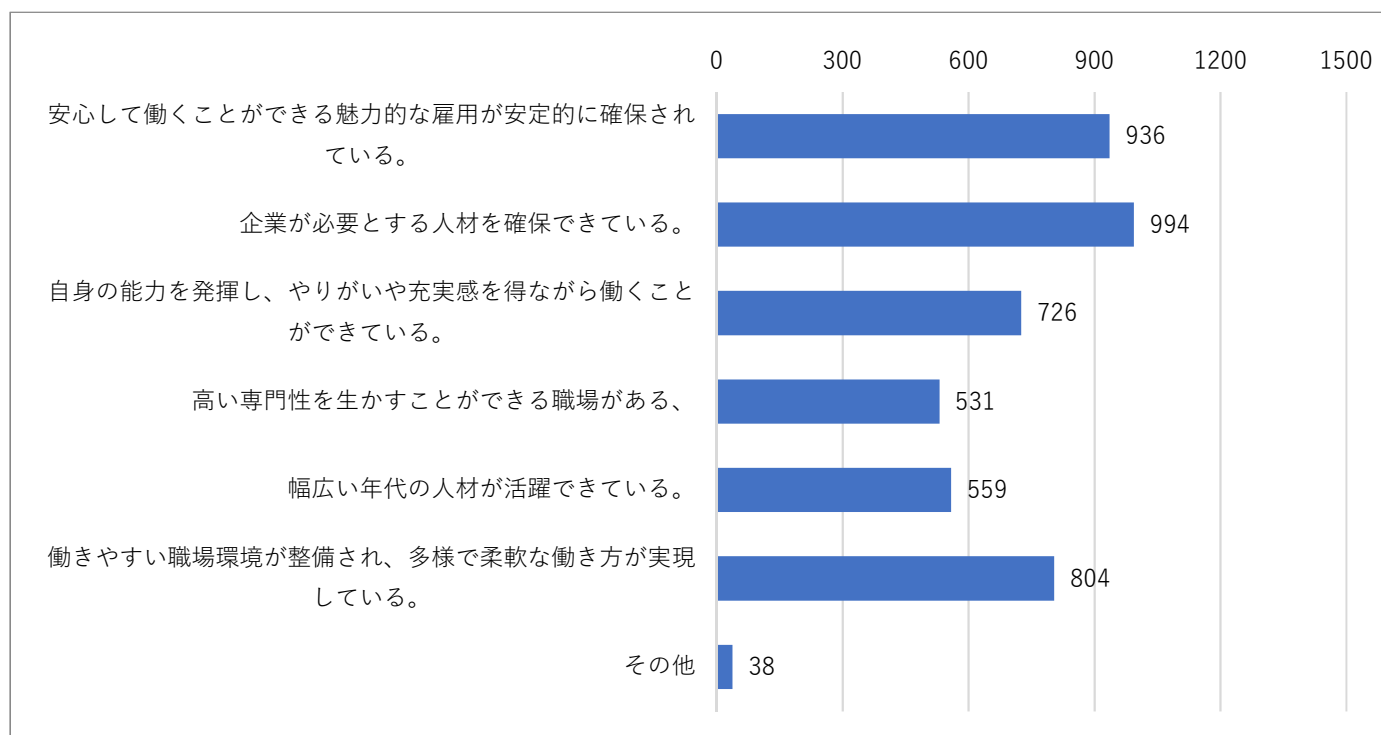
評価されていること(○評価) 計 3,035 件



《その他の意見》

- ・保育教諭や介護系の給料が見合って無さすぎる。働いている人の疲労度に対して給料が低いいためその職を離れていく人が多いと感じる。これからの未来をつくっていくこどもと関わる人、今まで頑張って社会を保ってきた人への感謝を返す人双方がいなくなるということを考えると恐ろしいため、経済の面で支えていく必要があると感じる。
- ・シルバー人材など、高齢者も雇用してて良い
- ・若者だけでなく中年・シニアにも良い職場があると良いのではと思います。
- ・努力はしていると思う。
- ・高齢者はもっと活躍できる。

課題となっていること(×評価) 計 4,588 件



《その他の意見》

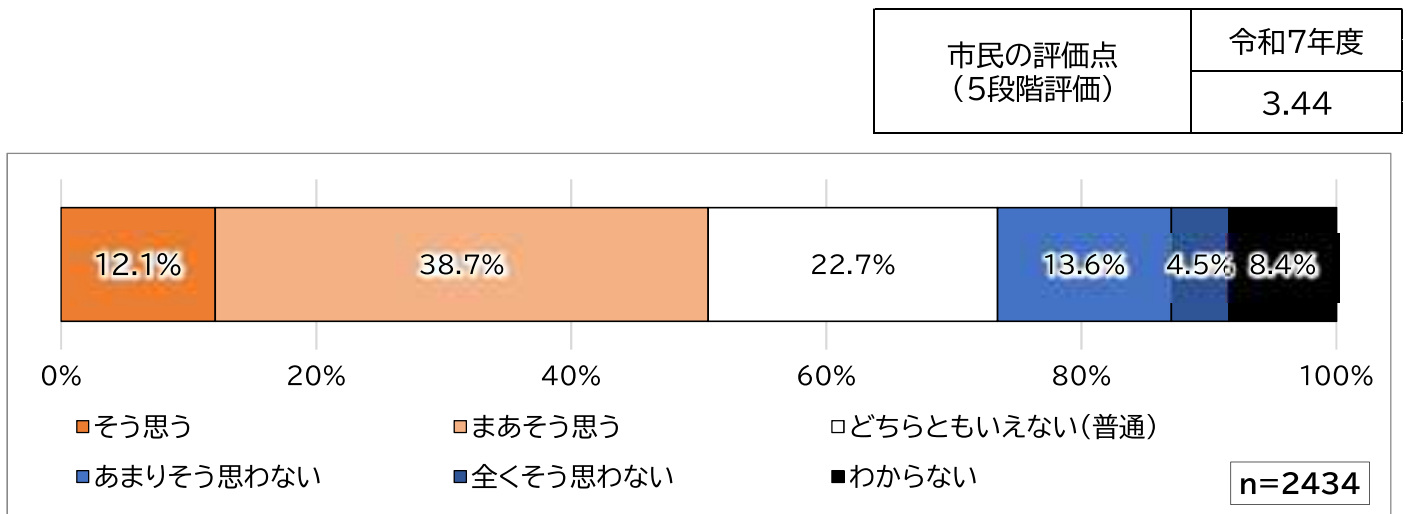
- ・札幌は仕事が少ない
- ・人員不足が慢性化している。
- ・定年を迎えて分かった事は老人には厳しい街になっている
- ・目に見えない障害者や働けない人達に冷たい町だなと思います。生活保護の人達に力を入れすぎていて、障害者の方々が、もらえない人達がいます。若い人が働けない町にもなっていて、バスのはい止になっていて、どんどん、若い人達が働けないから、税金も高くなる。安心して、働けて、若い人達に税金を払ってもらわないと札幌市も国もおかしくなります！！
- ・いわゆる働きたくても・・・と無職の方に必要な訓練・知識・技術を公費からも援助して資格なり技術なり学んでもらい、どんな職業も不必要なものはないと理解してもらうことも大切。あなたが必要ですと！！市民も行政が悪い一点なりでなく、働くことは世のため人のため何より自分のためになっていると思えるようにならなくては・・・一方通行ではあぶないですね。
- ・ニーズにあった雇用の安定・条件の整備が充実する一方、それに見合う能力のある人材が少ない
- ・人手不足というが正社員になれない。派遣は就職しやすいが、賃金は安い。賞与もない。身体の都合で正社員をやめ転職したが派遣しか見つからない。非正規雇用の実態を理解してほしい。

■分析・考察

- ・実現度は2.85と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.02ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では30代後半(6.4ポイント)、40代前半(10.3ポイント)、40代後半(6.0ポイント)、50代後半(6.5ポイント)、60代後半(5.9ポイント)の×評価は平均に比べて高い結果となった。反対に10代(8.7ポイント)、20代前半(15.5ポイント)、20代後半(8.8ポイント)、30代前半(8.8ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、求職者側では安定的な雇用の確保における対策、企業側では必要な人材確保への対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

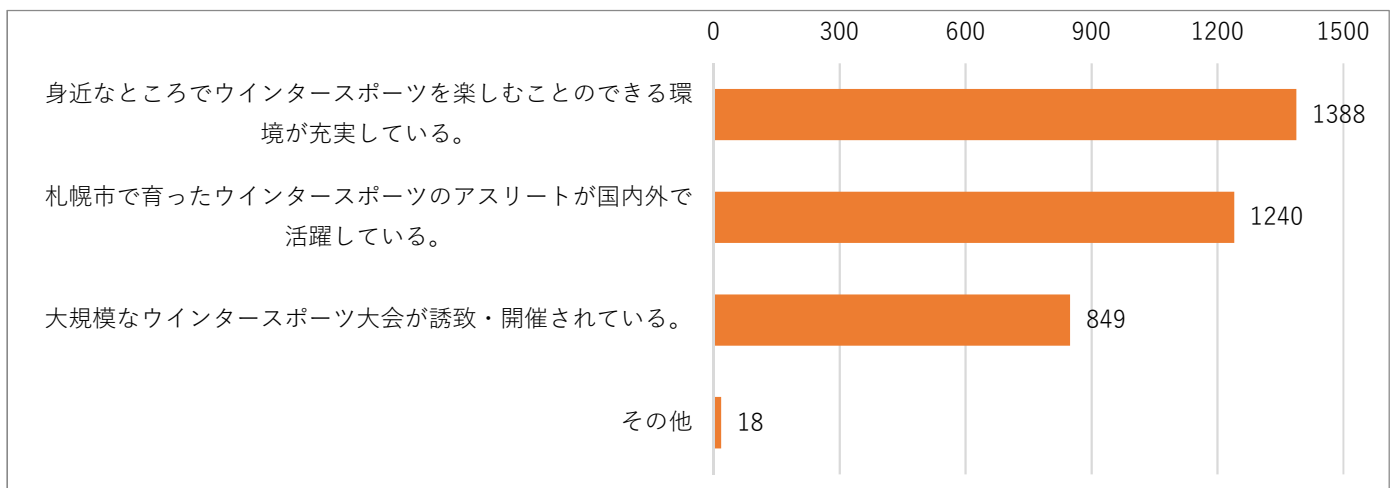
【6. スポーツ・文化分野】

■基本目標⑬「世界屈指のウィンタースポーツシティ」の実現度



■回答の理由

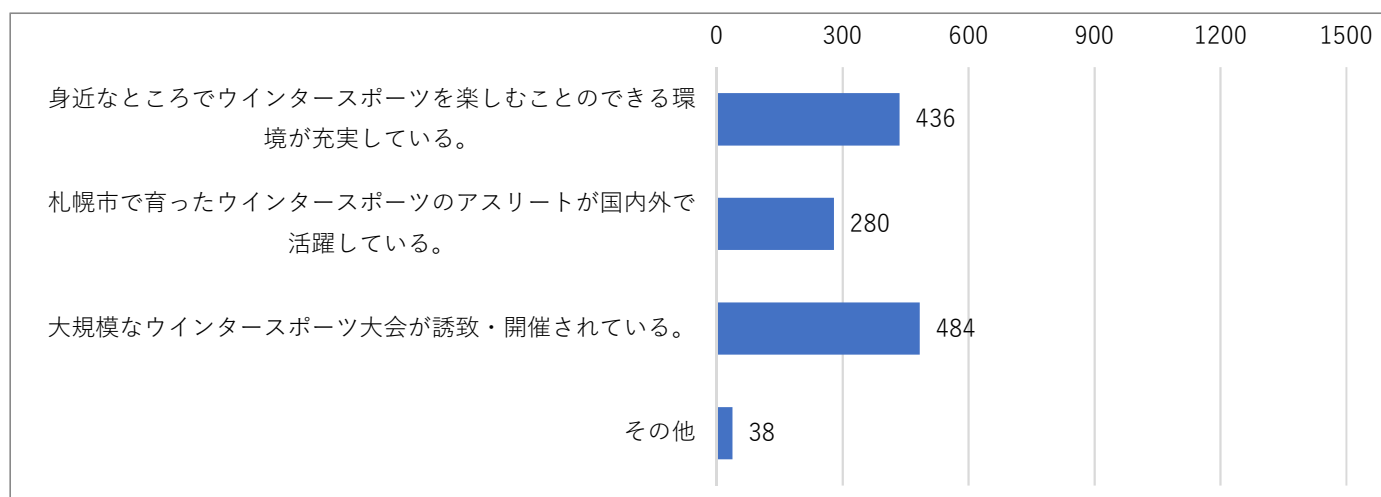
評価されていること(○評価) 計 3,495 件



《その他の意見》

- ・札幌市が世界屈指か分からないため
- ・世界屈指のウィンタースポーツシティはニセコだと思う
- ・オリンピック誘致してください
- ・充実してるとは思うが、世界屈指とまでは思わない
- ・2月インクルーシブの実施
- ・もっともっと冬季スポーツは盛り上がらなければいけない～！
- ・世界屈指のウィンタースポーツシティーを実現しない
- ・市民レベルで言って、冬に近くの公園で運動してる人はほとんど見ない。世界屈指って何？
- ・サッポロはすでに有名なので、冬の大会の誘致とかをやめてほしい
- ・冬のオリンピック誘致に否定的な意見が多いのが意味がわからない。ぜひやってほしいです。
- ・冬季オリンピックを期待していました
- ・外で遊べるそりなどがもっと普及出来たらと思う

課題となっていること(×評価) 計 1,238 件



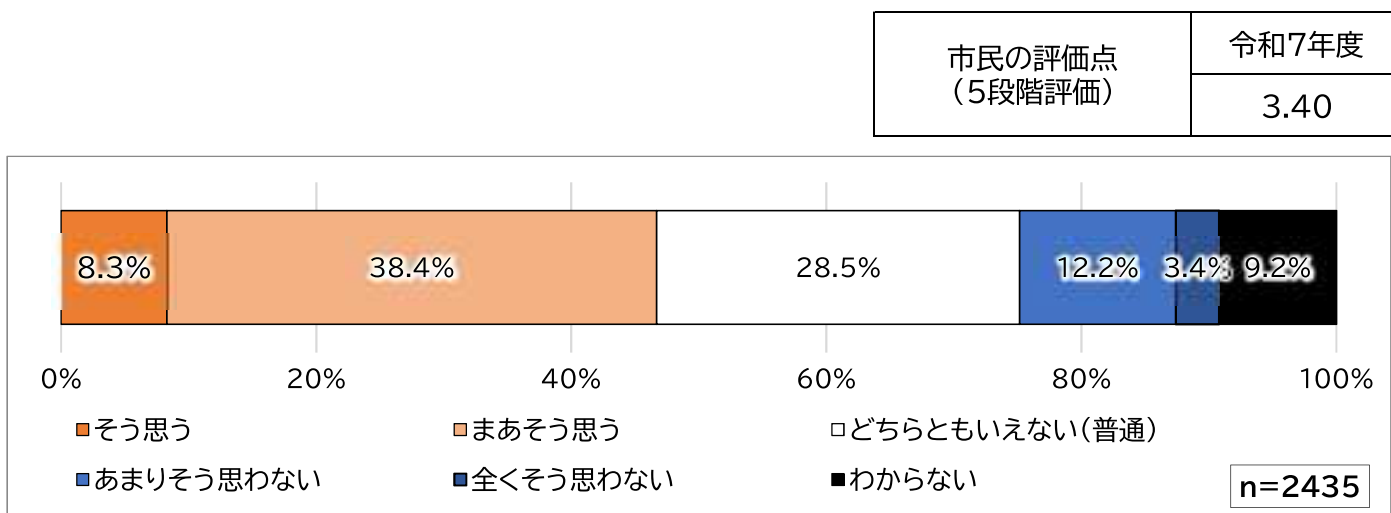
《その他の意見》

- ・ 昨今の物価高でウィンタースポーツを楽しみたいが、リフト券の料金があまりに高すぎたためほぼ引退状態です
- ・ 札幌市及び北海道全域の強みとして「ウィンタースポーツ」が挙げられるが、それらをそれらを体験するための道具や施設の利用料、施設までの交通費が非常に高騰している点がマイナスポイントであると考えています。「ウィンタースポーツ」を目的とした観光客は国内外から多く受け入れることが出来ているが、市民からの親しみ度合いは減少しているのではと感じることが多くあります。
- ・ 街としてさらに発展したいのであれば、スポーツと紐づけて宿泊や観光の面で海外から来る人々からもっとお金を取ってもいいと思います。例えばハワイのホテルにあるように一泊ごとにリゾートチャージを取ったり、メインの客層を観光客に絞ることに抵抗がない店を限定に、料理の値段を高く設定したりするのも一つだと思います。一つの街をウィンタースポーツの街として発展させるということは、それだけ多くの人が海外から押しかけてくるということで、結果的にホテルや飲食店で働く人たちの負担もそれだけ増えていくということになります。であれば、たとえ外野から「物価が高くなってる」などと揶揄されたとしても、そこで働く人たちの生活とモチベーションのためにもさまざまな料金を上げることは決して悪いことではないと思います。
- ・ 若い人のウィンタースポーツ離れを感じる
- ・ ニセコに行けなくなった。外国資本に売られ過ぎている。日本のためを思った政治ができていない、
- ・ 「2030 オリンピック」頼りの政策では実現するわけがない。ビックイベントに頼ったのは失敗である。
- ・ オリンピック誘致はいらない
- ・ 市の動きが鈍くてオリンピック誘致失敗したのでは、後手後手の動き

■分析・考察

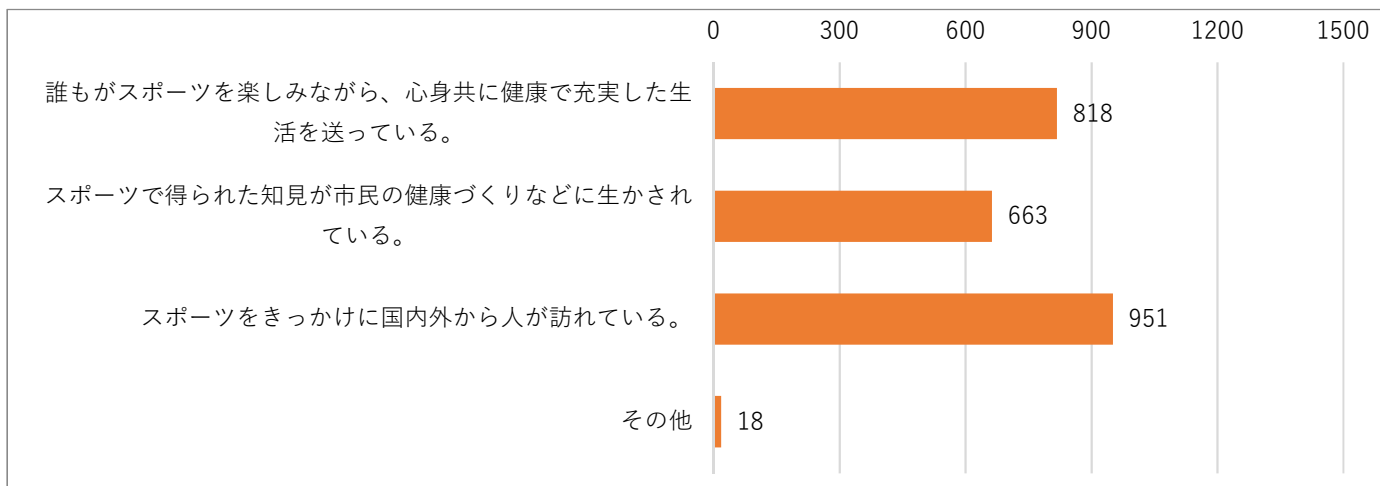
- ・ 実現度は 3.44 と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は 0.01 ポイント下がった。
- ・ 実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では 40 代後半(7.0 ポイント)、70 代後半(6.7 ポイント)の×評価は平均に比べて高い結果となった。反対に 10 代(10.0 ポイント)、20 代前半(9.1 ポイント)、30 代前半(6.0 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・ ○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく上回っており、ウィンタースポーツを楽しむ環境の充実度や、札幌市出身アスリートの活躍などについて評価する声が多かった。反面、大規模なウィンタースポーツの大会誘致が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑭「四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち」の実現度



■回答の理由

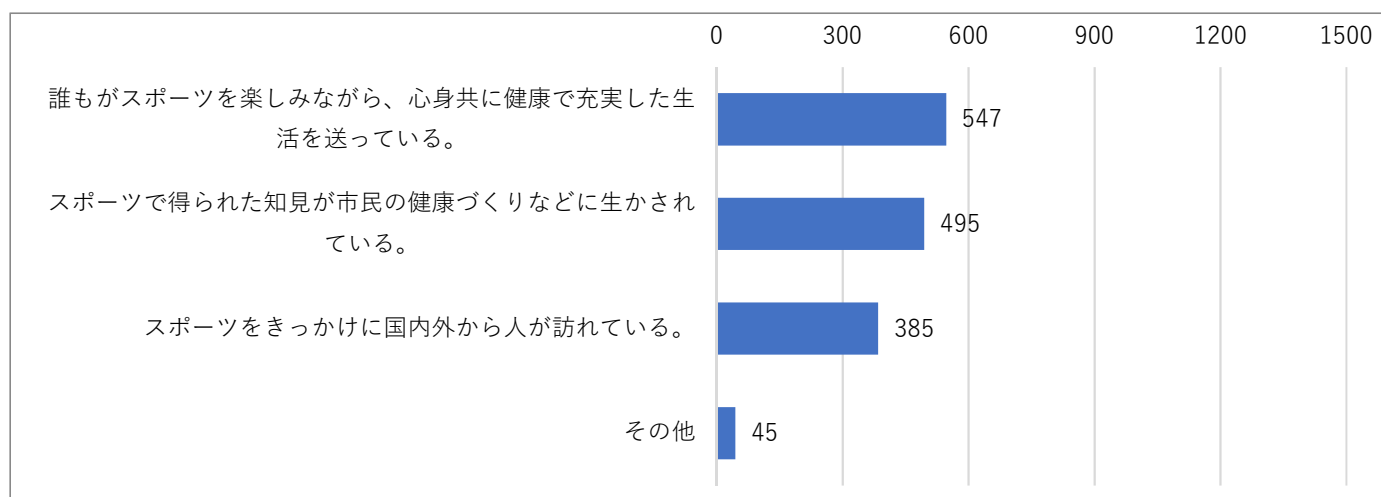
評価されていること(○評価) 計 2,450 件



《その他の意見》

- ・特に札幌では、「やる」スポーツだけでなく「見る」スポーツがとても充実していると思う。
- ・バレーボールやバスケットなど地域に根付いたプロスポーツチームが活躍している
- ・スキー場など、市民が利用できる屋外・屋内施設が充実している。
- ・公園が整備されていること
- ・プロスポーツが良いしげき
- ・先見性を持ち他方に先駆けた振興策の実施
- ・ランニングやサイクリングできるコースが充実している。
- ・公園が多くてやりたい人は好きにスポーツできる
- ・スキー場行きたいけど、行けてない。
- ・身近にスポーツ施設がある
- ・個人によるものが大きいと思います。
- ・区体育館など、多くのスポーツ施設の利用ができる。
- ・やる人はやる

課題となっていること(×評価) 計 1,472 件



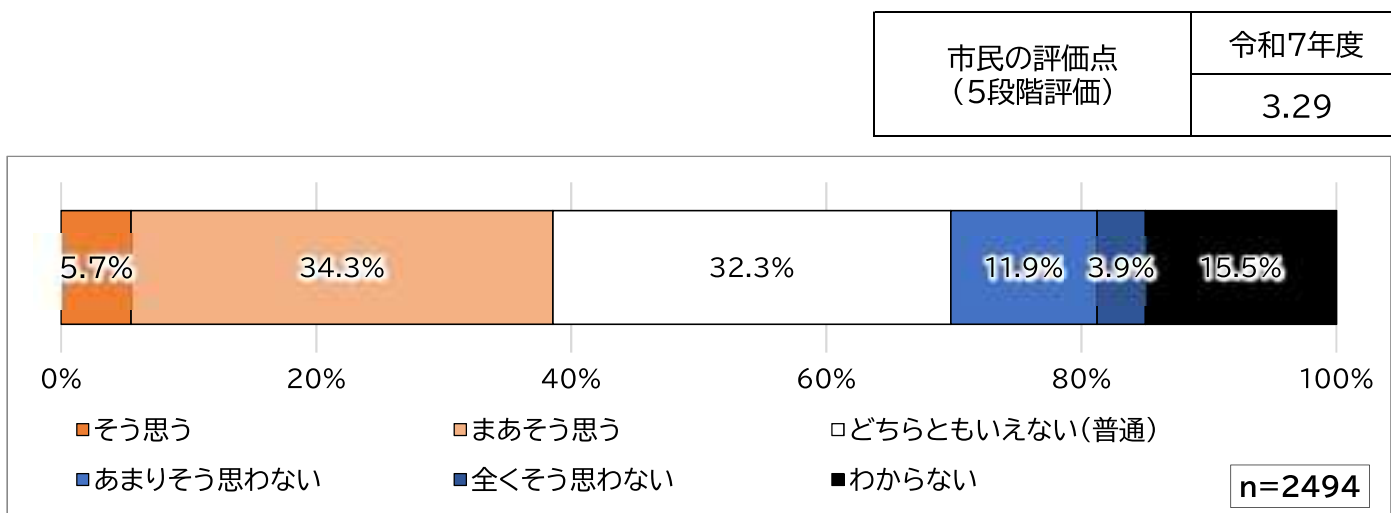
《その他の意見》

- ・スポーツをできる環境が少ない。自分が運営するチームではあまりに場所がないため小樽の大学生に混じってスポーツをしている
- ・例えばバスケットボールをしようとしても周りにバスケットゴールがある公園や気軽に使える体育館がないことが多く、運動したくてもできないことが多い。また、体育館のウェブページを見ても何があるのか、何をやっていいのかが分かりづらい事が多い。
- ・ファイターズを手放したのは最大の汚点ですね。
- ・雪で交通が不便で参加しづらい
- ・スポーツできる場所が少ない
- ・日ハムが北広島市にいったので、札幌のスポーツは衰退していると思う
- ・冬に屋内でスポーツできる施設が少ない
- ・子供の冬期の体力や外出全国的以下。ただのインバウンドの観光客で市民は施設がどんどん高くなり利用する回数が減っている。
- ・公園や体育館等の施設の利用者が制限され、一部しかできていないように感じる。
- ・札幌ドーム問題、負の遺産 と化したことに誰も責任を取らない。サッポロ最大の問題
- ・インバウンド価格が多くスポーツを楽しめない
- ・フットサル施設が少ない
- ・ファイターズが撤退したことは痛いです
- ・今では、公園ですらスポーツが出来なくなってきているのにスポーツを楽しむもクソもない
- ・地方に比べて利用料が高いのは、委託料が高過ぎるのではないか
- ・スポーツ関連の施設が充実していない。

■分析・考察

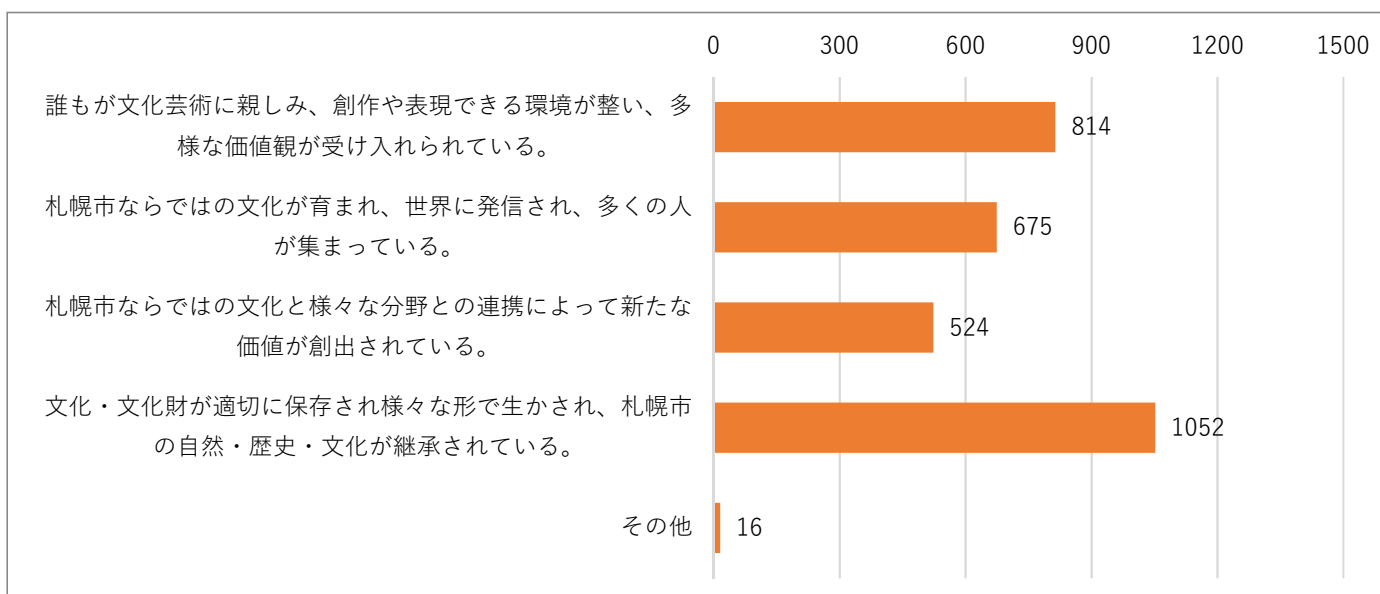
- ・実現度は 3.40 と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は 0.03 ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では 40 代後半(6.6 ポイント)、85 歳以上(6.5 ポイント)の×評価は平均に比べて高い結果となった。反対に 10 代(13.9 ポイント)、20 代前半(11.9 ポイント)、30 代前半(6.8 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく上回っており、スポーツをきっかけとした国内外観光客の誘客について評価する声が多かった。反面、スポーツによる健康づくりへの取組などが必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標⑮「文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち」の実現度



■回答の理由

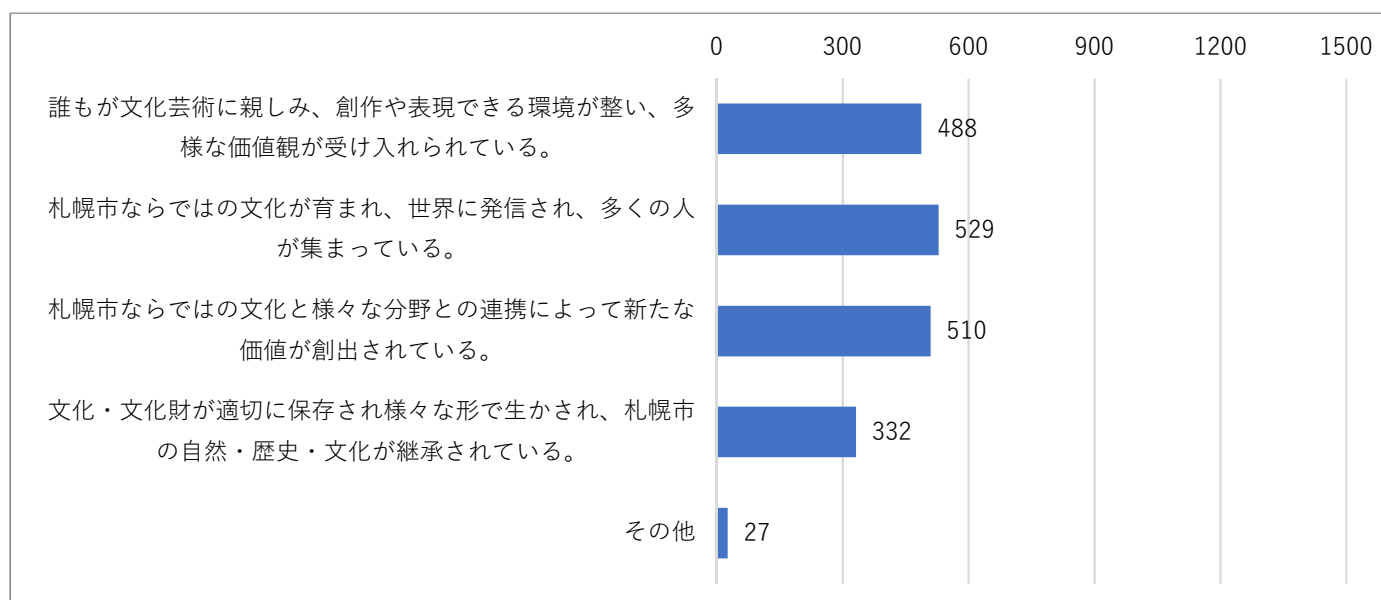
評価されていること(○評価) 計 3,081 件



《その他の意見》

- ・アイヌ文化の扱いは検証が必要。アイヌ以外の方が勝手に使って良いものではないが、ルールもマナーもない状態に見える。行政の言う「札幌ならではの文化」にアイヌ文は含まれているのか疑問
- ・北海道という豊かなポテンシャルがあるのだから、もっと文化を広げていくべきだと思う
- ・個人や団体による作品を、もっと世界に発信できる手伝いをしてほしいです。
- ・大きな目立つ文化財だけでなく小さくても貴重なものも守ってほしい
- ・雪まつりとか最高
- ・街中でクラシック音楽を聴ける機会があれば良いと思う
- ・この目標はそもそもおかしい。世界とつながりに行く必要はない。札幌市は今の札幌市であり続けることに力をそぐべき。それが結果として魅力になり、札幌市の財産となる。
- ・札幌市の歴史の積み重ねのお陰！
- ・図書館サービスが充実している
- ・一部の方だと思いますが、つながることはいい事だと思います

課題となっていること(×評価) 計 1,886 件



《その他の意見》

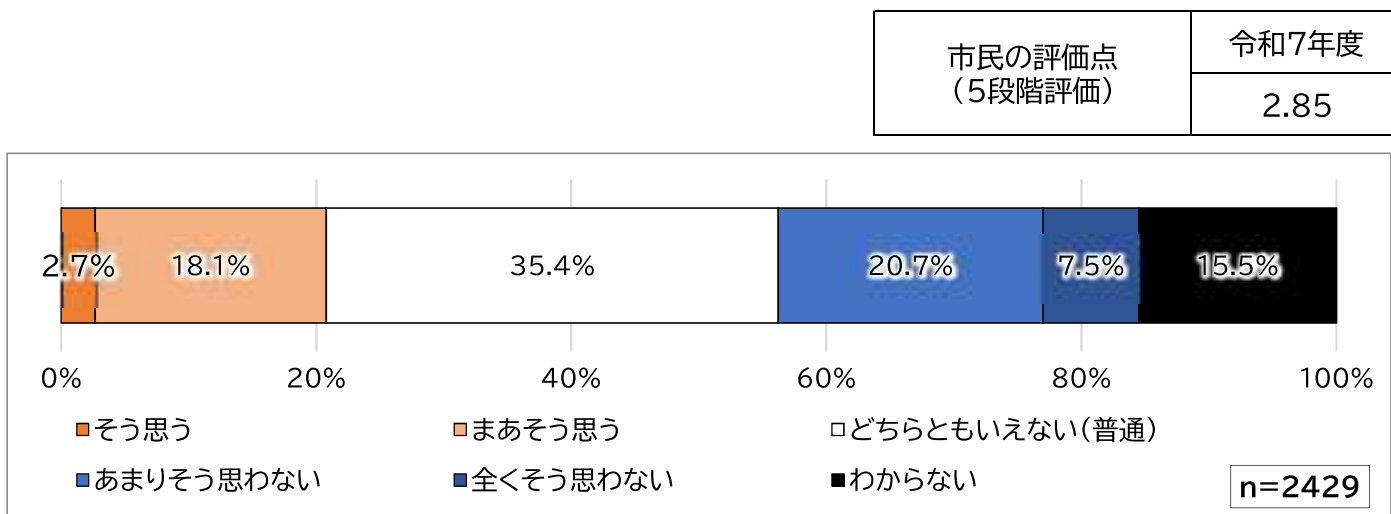
- ・文化に触れたいが、市内にある芸術スポットまでのアクセスがあまり宜しくない
- ・札幌だけではない
- ・もっと都市部で行われてるような芸術展など、年に一度は来てほしい。東京でしか触れられないものが多い。劇団四季も頑張ってくれたが、イマイチ根付かなかったのは毎回悲しい気持ち
- ・札幌ならではのと言われても何をもってならではなのか思い浮かばない。
- ・回答できるほど知らない
- ・kitara や博物館は多くあるが、活用されているとは思えない（私自身が自分で調べないと催し物を知る機会がないからだと思います）
- ・再開発（私は必要ないかと思う新幹線）で色々なビルが壊されていますが、その中にはどうしてこわす？と思うビルも含まれています。文化・歴史でもそうですが、ひとりひとりの「人生の思い出」として、その建物が心にきざまれていることもあると思います。形だけでなく、心の文化も大切だと思います。
- ・どこで世界とつながっているのか、どの分野かわからない、見えない
- ・特に文化芸術が推進されているように思えないが、美術展に行ったら何か物をもらえとか。
- ・特定の分野、人への偏り支援
- ・文化はまだまだ
- ・市内の建築物に、芸術を感じるデザインがない
- ・外国人ばかり優遇されている。
- ・目に見え耳に聞こえてない
- ・マンガミュージアムは作らないのか？

■分析・考察

- ・実現度は 3.29 と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は 0.02 ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では 10 代(14.3 ポイント)、20 代前半(7.3 ポイント)、50 代前半(6.8 ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく上回っており、札幌市の文化財や自然の継承状況について評価する声が多かった。反面、魅力ある文化の世界への発信や、他分野との連携などが必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

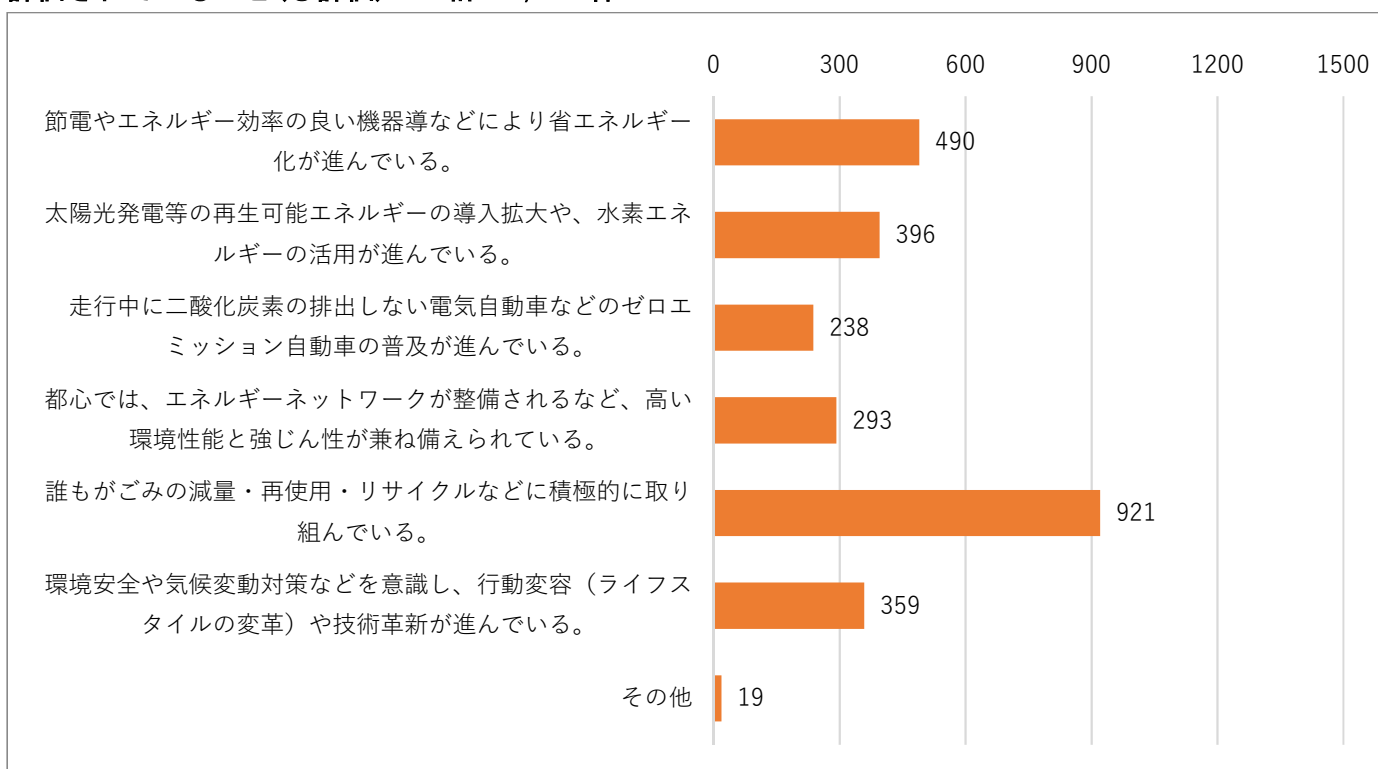
【7. 環境分野】

■基本目標⑩「世界に冠たる環境都市」の実現度



■回答の理由

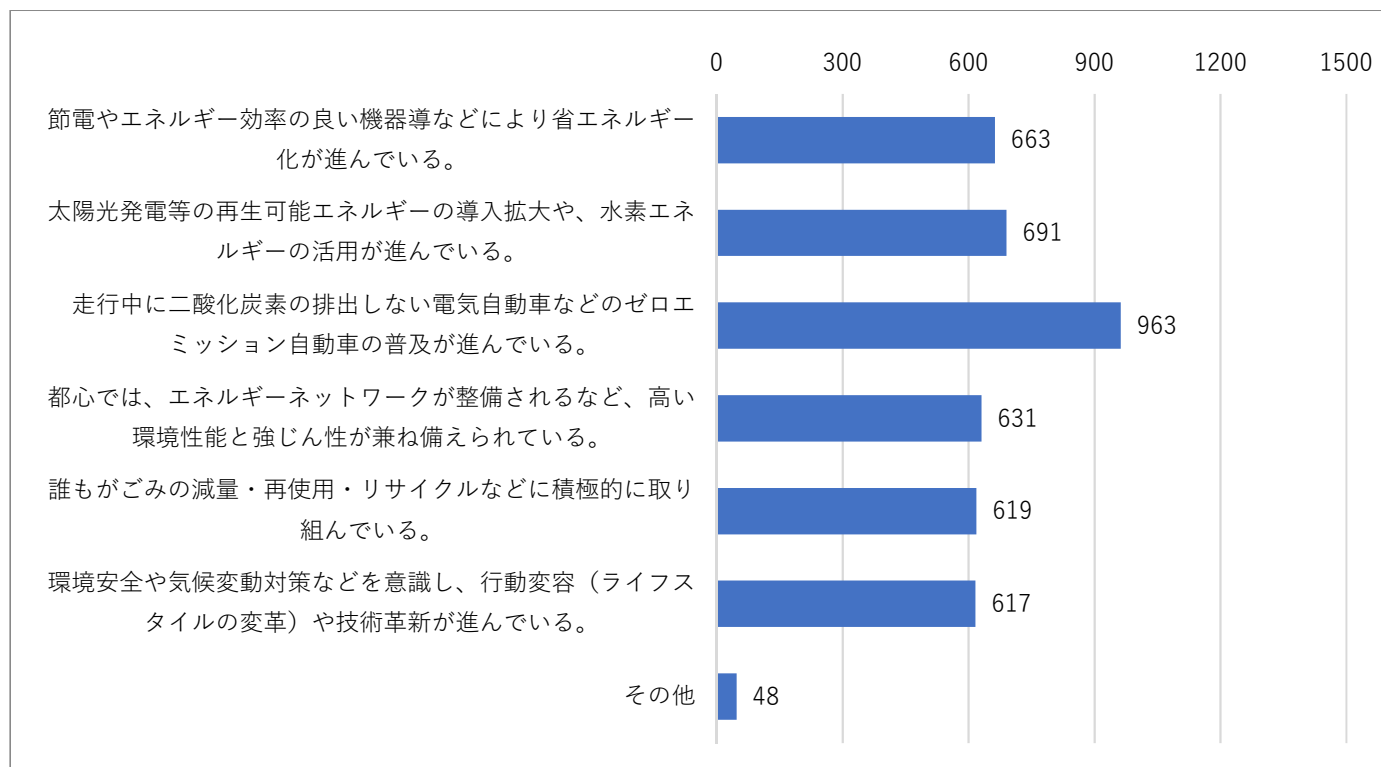
評価されていること(○評価) 計 2,716 件



《その他の意見》

- ・一概に再エネ導入が環境に良いとは言い切れないため、多面的に捉えるべき。電気自動車も然り。
- ・太陽光発電とか北海道に必要？光熱費もあがる一方だし・・・
- ・皆がマイバックを持っていた方が良いと思う
- ・自然が多い
- ・中小企業が省エネに投資できる環境づくりが必要
- ・太陽光発電が環境に良いと思わない。
- ・札幌市全体がごみが落ちていなく、とてもきれいだと思います。
- ・市は努力しているが成果につながない

課題となっていること(×評価) 計 4,232 件



《その他の意見》

- ・せっかく綺麗な街並みなのに太陽発電を推進しているなら1ミリも評価できない
- ・太陽光パネルの過剰な設置により、環境が害されているように感じる。
- ・外国人のマナー違反などにより中心部が汚い。特に大通公園のトイレは使いたくない。
- ・再生可能エネルギーの導入は結構だが、電気代における再生エネルギー賦課金が高すぎる。賦課金を下げるべき。
- ・太陽光発電が素晴らしいと信じきっている業者や人々による大規模環境破壊が進んでいる。風力発電然り。
- ・至る所に太陽光パネルや風力発電施設があり景観を損ねている。また、再エネ賦課金により電気代の高騰により生活が厳しい
- ・太陽光発電は反対です。
- ・太陽光発電・風力発電で自然が破壊されている。
- ・太陽光発電を建設するにあたり、かえって自然破壊しているのでは
- ・節電ができなくなっている、電気代も高すぎです！！
- ・雪の降る札幌に太陽光発電は意味をなさない
- ・カラスがごみを荒らすのなんとかして欲しい。何か所か住んだ市の中で札幌が一番汚いです
- ・太陽光パネルのせいで森林が減っている
- ・貧乏しているとゴミ袋を買うのも辛い。
- ・風力発電で美しい風景が損なわれている。札幌はやらないでほしい。

■分析・考察

- ・実現度は2.85と全体平均より低い。
昨年度よりも評価点は0.02ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では50代前半(5.4ポイント)、80代後半(9.4ポイント)、85以上(5.8ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく下回っており、電気自動車の普及などゼロエミッションへの取組が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。